

平成 27 年度
人口減少対策に係る市民アンケート
～2025 年の総人口 70 万人維持に向けて～
結果報告書

平成 27 年 8 月

静岡市企画局企画課 人口減少対策室

平成 27 年度人口減少対策に係る市民アンケート
～2025 年の総人口 70 万人維持に向けて～

目 次

I 調査の概要

II 調査の結果

現在の状況：「働いている」「パート・アルバイト」「その他」

Q 3 現在、静岡市に住んでいる理由を教えてください。(複数回答) …… 3

Q 4 今後も住み続けたいと思いますか。 …… 6

現在の状況：「高校 1 年生」「高校 2 年生」「高校 3 年生」

Q 6 高校卒業後の進路について、現在どのように考えていますか。 …… 8

Q 7 Q 6 の進路を選んだ時、想定される場所はどこですか。 …… 10

Q 8 Q 7 でその場所を選択した理由は次のうち、どれですか。(複数回答) …… 12

Q 9 Q 7 で「市内」以外を選択した方にうかがいます。今後、静岡市へ戻ってくる
ことについて、どのように考えていますか。 …… 15

Q 10 Q 9 で「必ず戻ってくる」「いつか戻ってくる」と回答した方にお伺いします。具
体的に何歳の頃に戻ってくるとイメージしていますか。またその理由はなんですか。
…… 17

Q 11 将来希望する職業は以下のうちどれですか。(複数回答) …… 20

高校卒業後の進路：「大学進学」「短期大学進学」「専門学校進学」

Q 12 進学にあたり、次の項目についてどのように考えますか。各項目についていずれかを
選択してください。 …… 26

Q 13 進学についての価値観について、うかがいます。各項目についていずれかを選択して
ください。 …… 35

Q 14 あなたがもし仮に静岡市から県外の大学に通う場合、通学に係る負担が毎月どの程度
の金額であれば、実家から通学しようと考えますか。次のうちから一つ選択してくだ
さい。 …… 53

III 参考資料

単純集計データ …… 55

自由回答・自由意見 …… 65

調査票 …… 67

I 調査の概要

1 調査目的

静岡市の人口は、平成2年ごろをピークに減少に転じており、本年9月末時点で約706千人と政令市の中でも最下位になるなど、人口減少が進行しています。自然動態については、平成17年から死亡者数が出生数を上回り、社会動態については、数に増減はあるものの、一貫して転出数が転入数を上回っています。

このような状況をふまえ、本市では“2025年の総人口70万人を維持”という目標を掲げました。若い方の世代へ、活気ある静岡市を残すため、「進学や就職に関する思い」を把握するために、市民および首都圏在住の方を対象にアンケート調査を実施しました。

2 調査方法

- (1) 調査地域 静岡市内
- (2) 調査対象 市内在住の16歳～18歳の男女3000人
- (3) 調査方法 郵送方式による
- (4) 調査期間 平成27年6月30日～7月9日

3 回収状況

区 分	発送数	回収数	有効回答数	有効回答率
人 数	3,000人	668人	668人	100.0%

4 報告書を読む際の留意点

- (1) 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。そのために、比率の合計が100%にならないことがあります。
- (2) 複数回答が可能な設問については、比率の合計は100%を超えることがあります。
- (3) 基数となる調査数は、「回答人数」と表示しており、回答比率は、これを100%として算出しています。
- (4) 本文中の設問の選択肢については、長い文は簡略化した箇所があります。

5 アンケート調査の属性

Q 1 性別

	人	%
男性	311	46.6
女性	352	52.7
無回答	5	0.7
全体	668	100.0

Q 2 現在の状況

	人	%
高校1年生	222	33.2
高校2年生	207	31.0
高校3年生	223	33.4
働いている	4	0.6
パート・アルバイト	7	1.0
その他	2	0.3
無回答	3	0.4
全体	668	100.0

Ⅱ 調査の結果

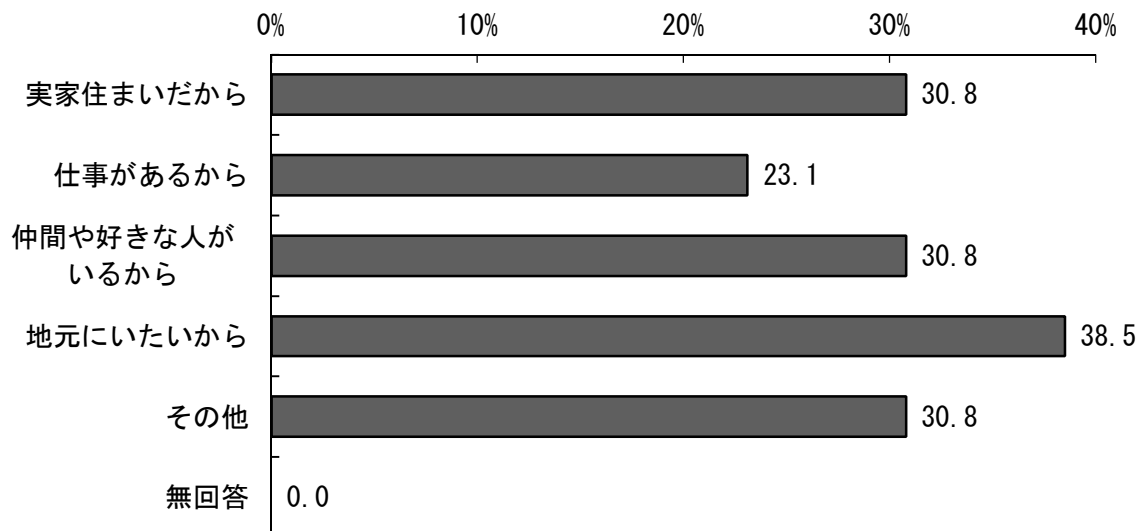
現在の状況：「働いている」「パート・アルバイト」「その他」

Q3 現在、静岡市に住んでいる理由を教えてください。(複数回答)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 実家住まいだから | 2 仕事があるから |
| 3 仲間や好きな人がいるから | 4 地元になりたいから |
| 5 その他 | |

単純集計

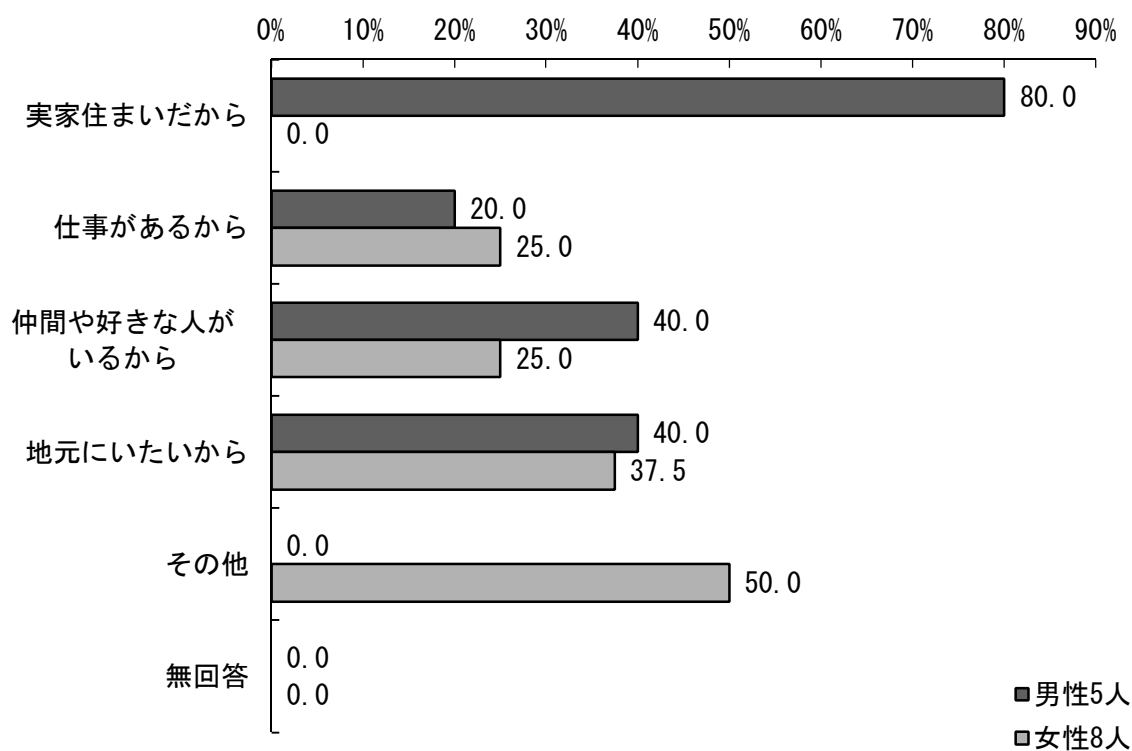
回答人数=13人



静岡市に住んでいる理由について聞いたところ、「地元になりたいから」(38.5%)が最も高く、次いで、「実家住まいだから」(30.8%)、「仲間や好きな人がいるから」(30.8%)、「その他」(30.8%)が同じ割合となっている。「仕事があるから」(23.1%)が最も低い。

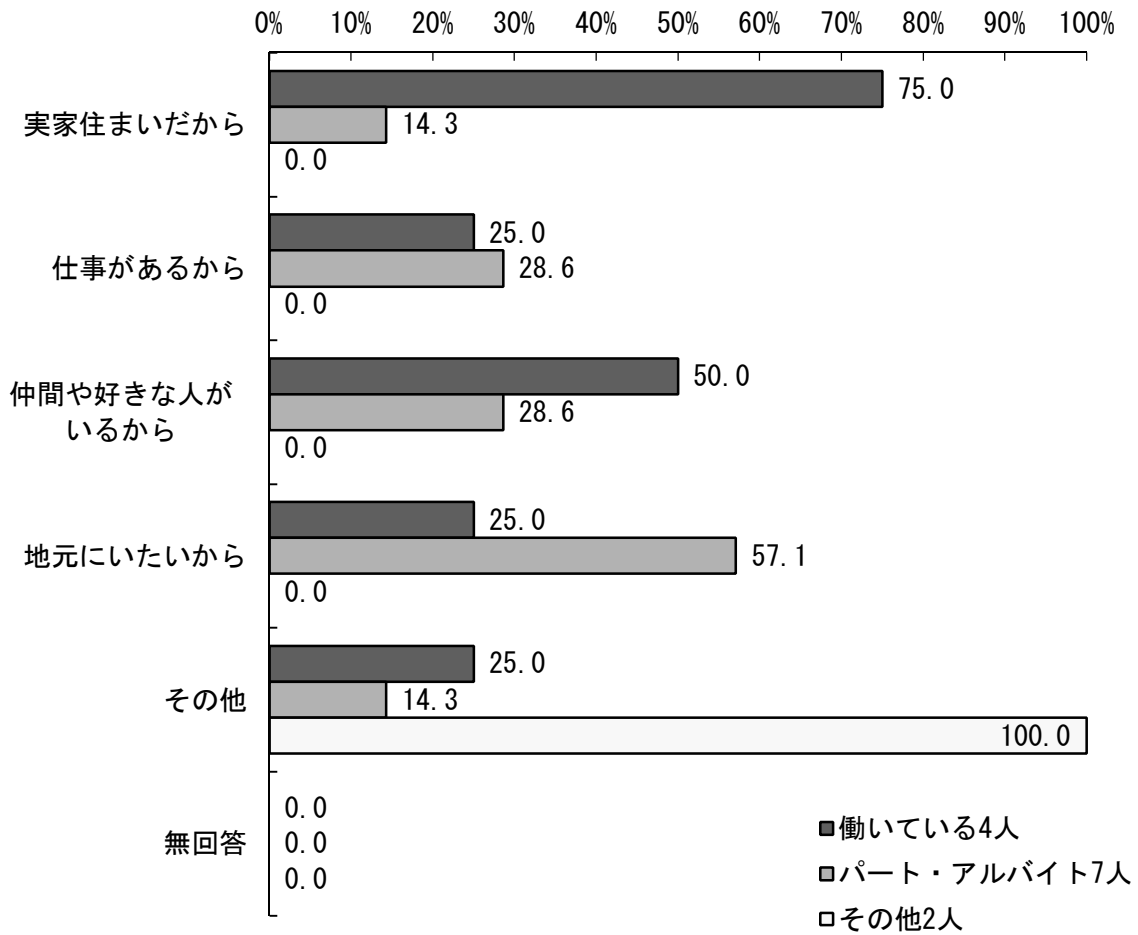
属性別集計

<性別>



性別で見ると、「実家住まいだから」、「仲間や好きな人がいるから」、「地元になりたいから」では、『男性』の方が『女性』よりも高くなっている。特に、「実家住まいだから」では、『男性』（80.0%）が高くなっている。

<現在の状況別>



現在の状況別で見ると、「実家住まいだから」は、『働いている』(75.0%)が7割を超えている。「地元になりたいから」では、『パート・アルバイト』(57.1%)が高く、「仲間や好きな人がいるから」では『働いている』(50.0%)が高くなっている。

Q 4 今後も住み続けたいと思いますか。

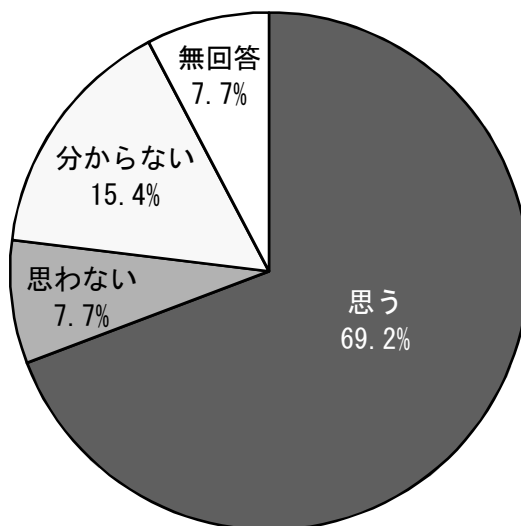
1 思う

2 思わない

3 分からない

単純集計

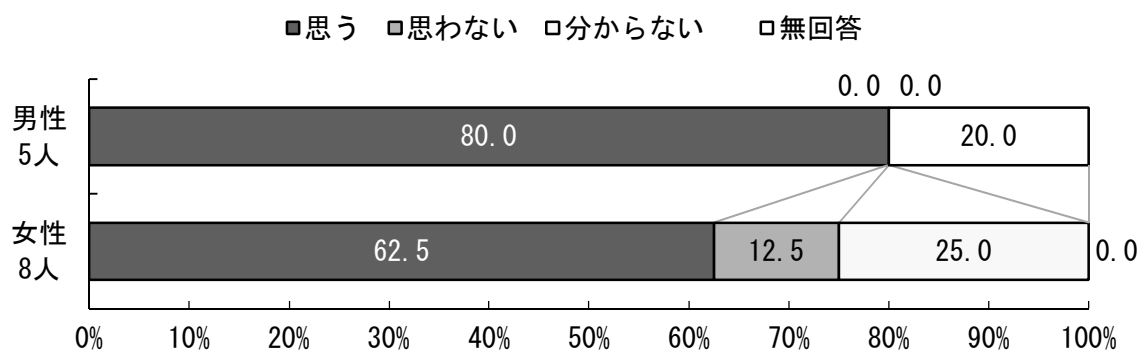
回答人数=13人



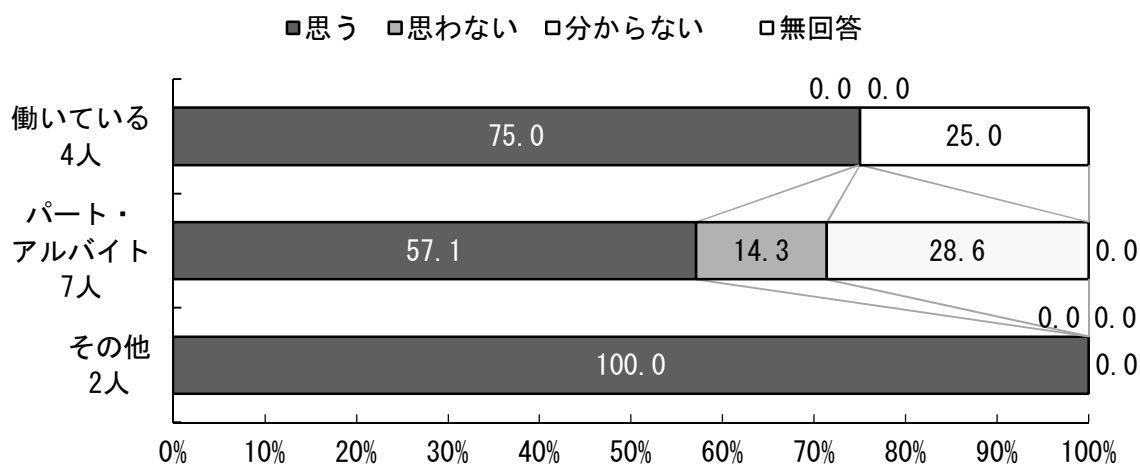
今後も住み続けたいと思うかと聞いたところ、「思う」(69.2%)が最も高く、次いで、「分からない」(15.4%)、「思わない」(7.7%)の順となっている。

属性別集計

<性別>



<現在の状況別>



性別で見ると、「思う」では、『男性』(80.0%)の方が『女性』(62.5%)より高く8割を占めている。「思わない」は、『女性』(12.5%)しかいない。

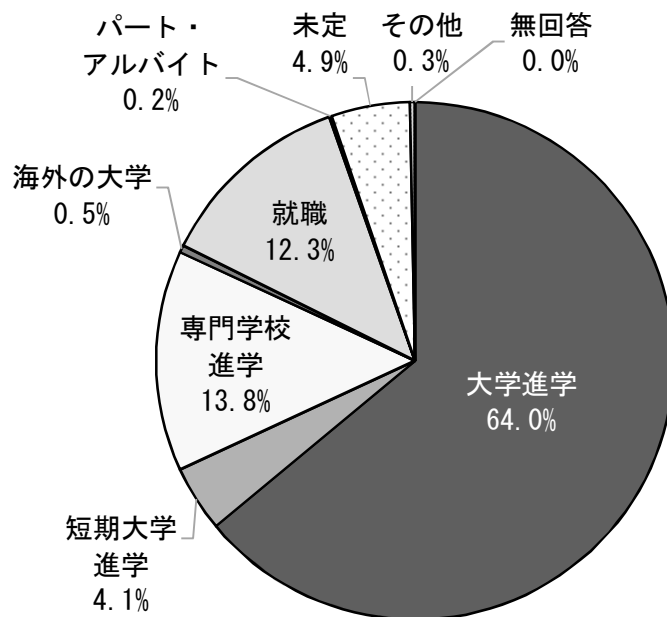
現在の状況別で見ると、「思う」では『その他』(100.0%)が最も高く、次いで、『働いている』(75.0%)、『パート・アルバイト』(57.1%)の順となっている。「思わない」は、『パート・アルバイト』(14.3%)しかいない。

現在の状況：「高校1年生」「高校2年生」「高校3年生」

Q 6 高校卒業後の進路について、現在どのように考えていますか。		
1 大学進学	2 短期大学進学	3 専門学校進学
4 海外の大学	5 就職	6 パート・アルバイト
7 未定	8 その他	

単純集計

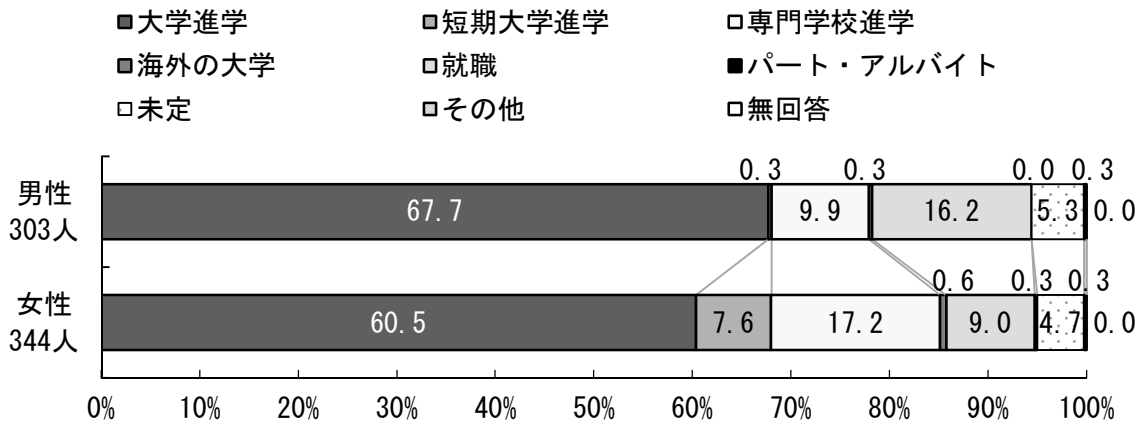
回答人数=652人



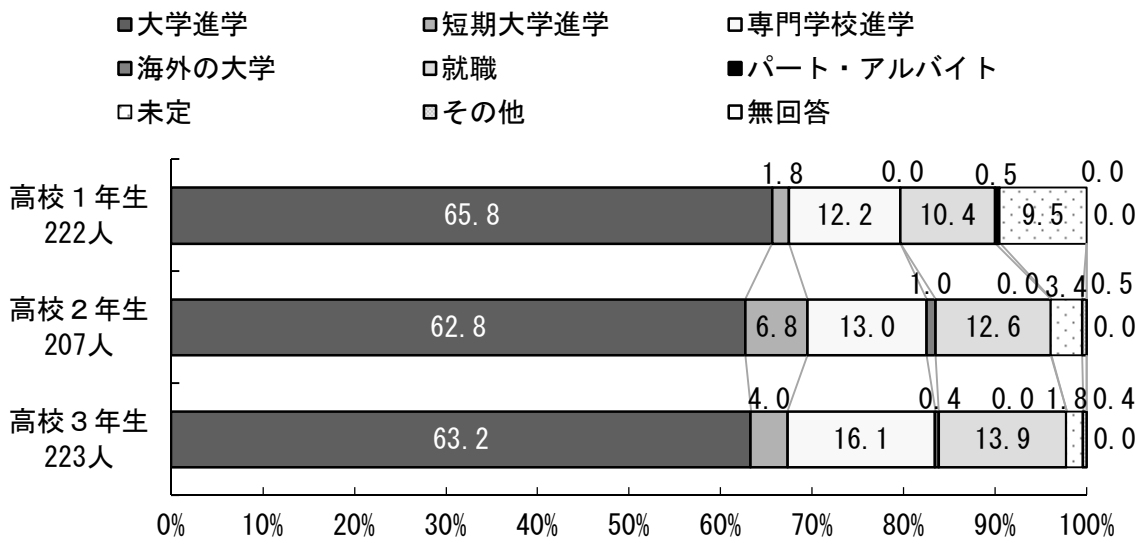
高校卒業後の進路について聞いたところ、「大学進学」(64.0%)が最も高くなっている。次いで、「専門学校進学」(13.8%)、「就職」(12.3%)、「短期大学進学」(4.1%)、「海外の大学」(0.5%)の順となっている。

属性別集計

<性別>



<現在の状況別>



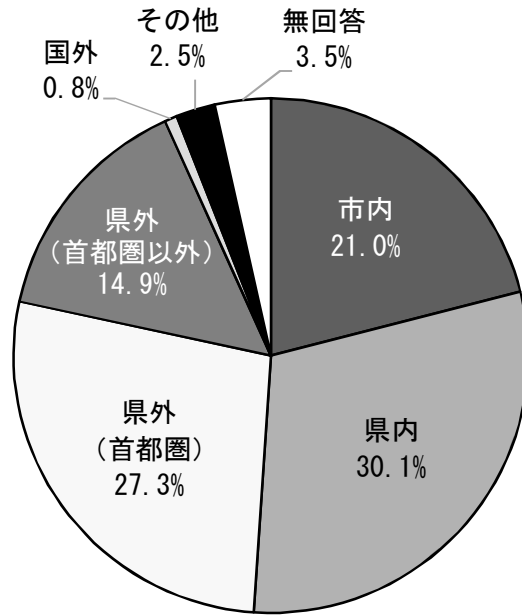
性別でみると、「大学進学」では、『男性』(67.7%)、『女性』(60.5%)ともに6割を超えている。「短期大学進学」と「専門学校進学」では、『男性』よりも『女性』の方が高くなっている。「就職」では、『男性』(16.2%)の方が『女性』(9.0%)より高くなっている。

現在の状況別にみると、「大学進学」では、どの学年も6割を超えている。「専門学校進学」と「就職」では、学年が進むほど高くなっている。

Q 7 Q 6 の進路を選んだ時、想定される場所はどこですか。		
1 市内	2 県内	3 県外（首都圏）
4 県外（首都圏以外）	5 国外	6 その他

単純集計

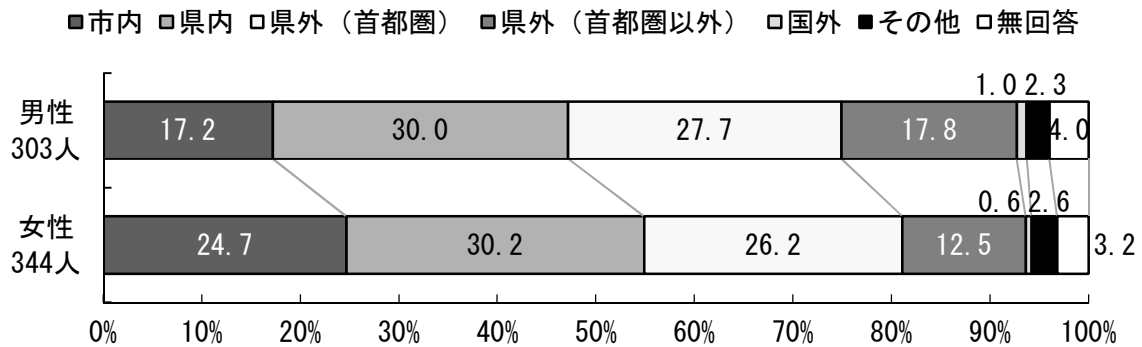
回答人数 = 652 人



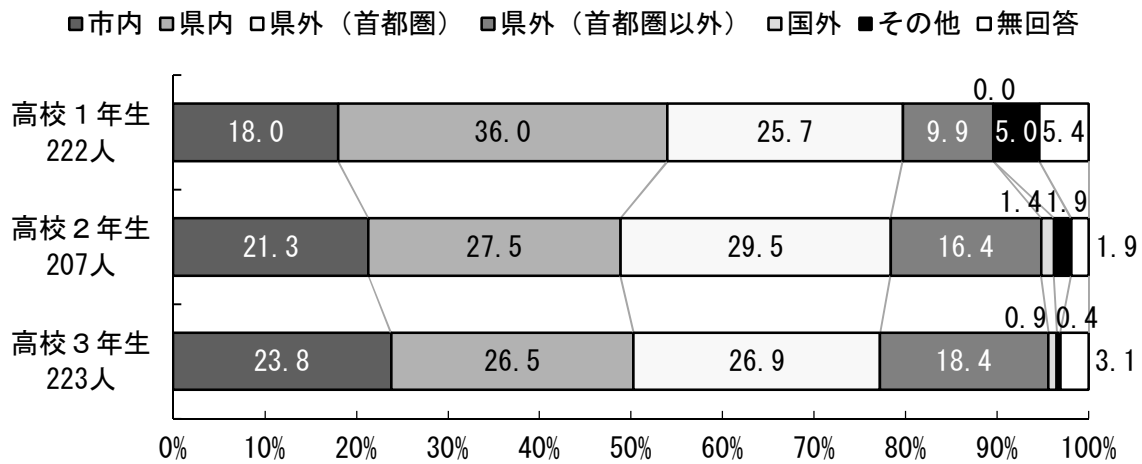
進路を選んだ時、想定される場所はどこかと聞いたところ、「県内」(30.1%)が最も高くなっている。次いで、「県外 (首都圏)」(27.3%)、「市内」(21.0%)、「県外 (首都圏以外)」(14.9%)の順となっている。

属性別集計

<性別>



<現在の状況別>



性別で見ると、「市内」では、『男性』（17.2%）よりも『女性』（24.7%）の方が7.5ポイント高くなっている。「県内」、「県外（首都圏）」では、『男性』と『女性』でほぼ同じ割合となっている。「県外（首都圏以外）」では、『男性』（17.8%）の方が『女性』（12.5%）よりも5.3ポイント高い。

現在の状況別で見ると、「市内」では、学年が進むほど高く、「県内」では、学年が進むほど低くなっている。「県外（首都圏）」では、『高校2年生』（29.5%）が最も高い。「県外（首都圏以外）」では、学年が進むほど高くなっている。

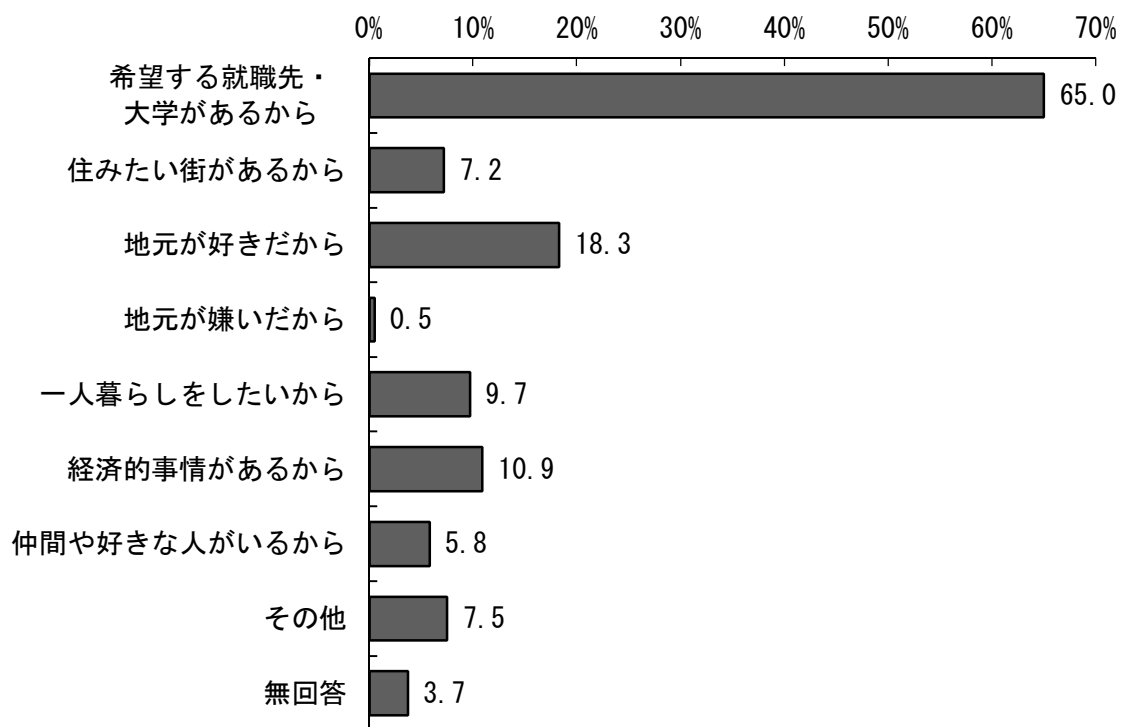
「市内」と「県内」を合わせると、『高校1年生』（54.0%）が最も高い。

Q 8 Q 7 でその場所を選択した理由は次のうち、どれですか。(複数回答)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 希望する就職先・大学があるから | 2 住みたい街があるから |
| 3 地元が好きだから | 4 地元が嫌いだから |
| 5 一人暮らしをしたいから | 6 経済的事情があるから |
| 7 仲間や好きな人がいるから | 8 その他 |

単純集計

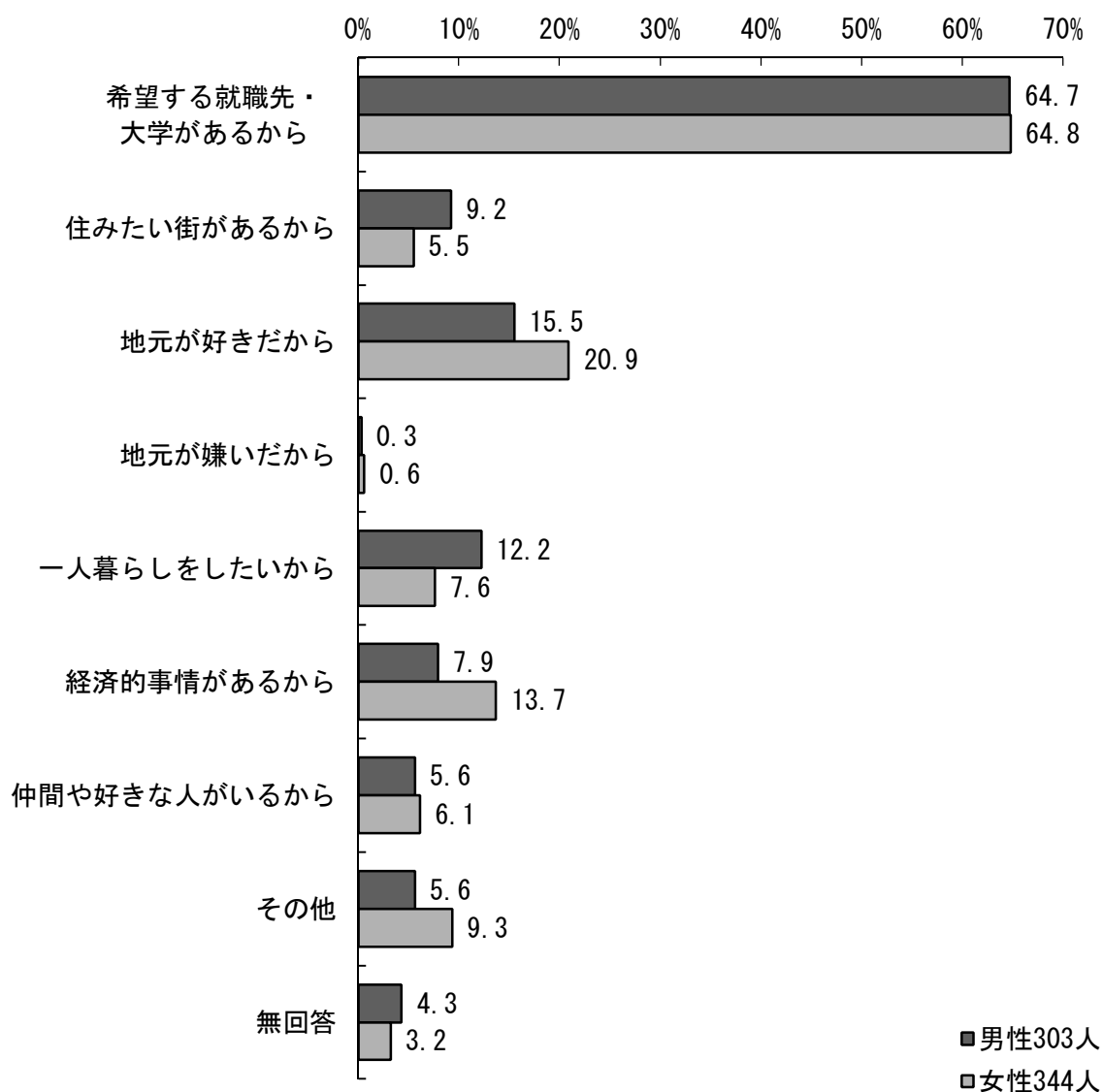
回答人数=652 人



その場所を選択した理由について聞いたところ、「希望する就職先・大学があるから」(65.0%)が最も高く、6割を超えている。次いで、「地元が好きだから」(18.3%)、「経済的事情があるから」(10.9%)、「一人暮らしをしたいから」(9.7%)の順となっている。

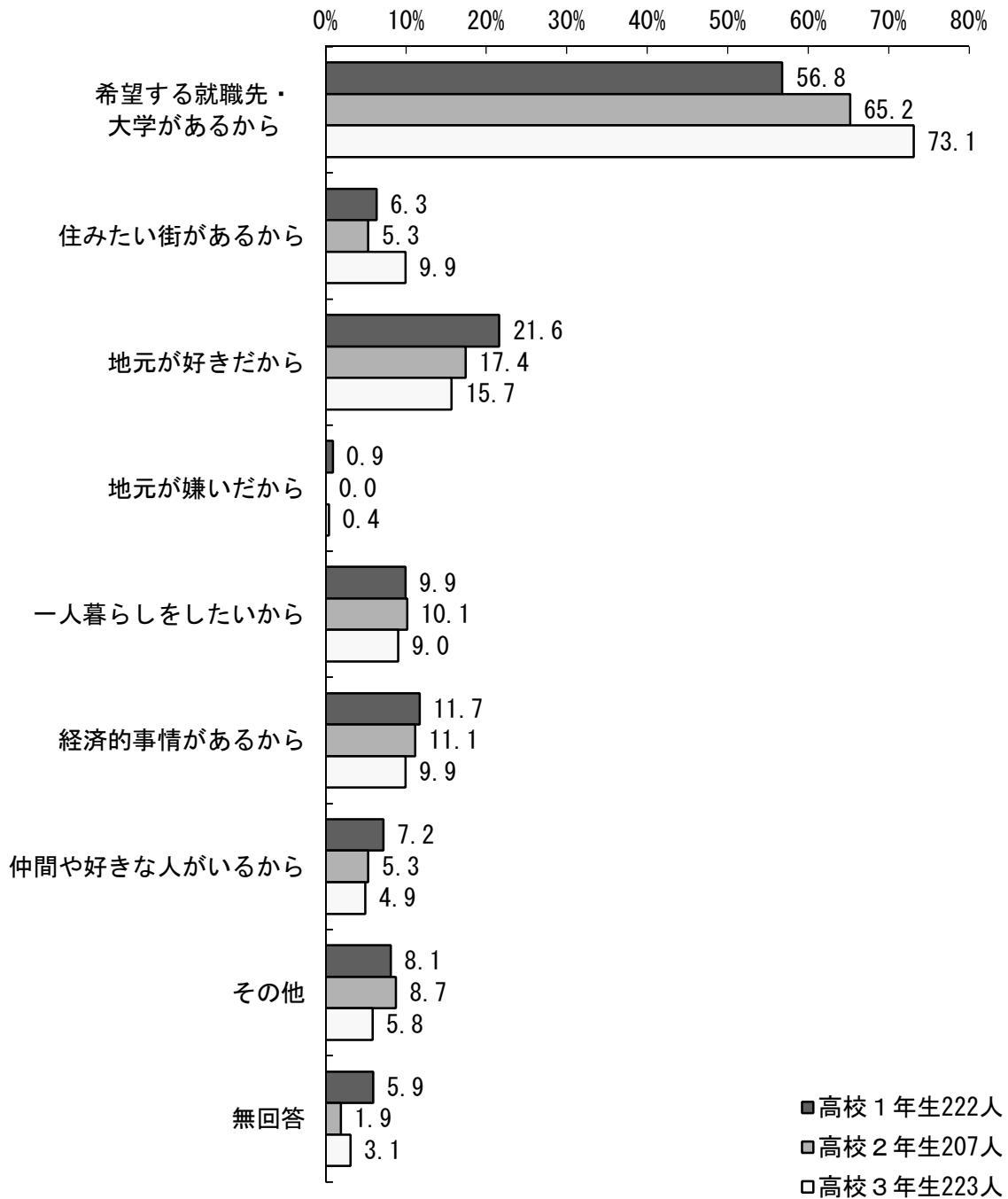
属性別集計

<性別>



性別で見ると、「希望する就職先・大学があるから」では、『男性』(64.7%)と『女性』(64.8%)ともに最も高く、6割を超えている。「地元が好きだから」では、『女性』(20.9%)の方が『男性』(15.5%)より高くなっている。「経済的事情があるから」でも、『女性』(13.7%)の方が『男性』(7.9%)より高くなっている。

<現在の状況別>



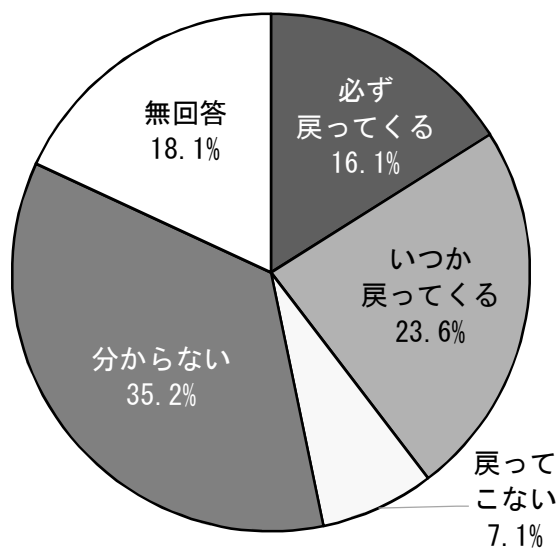
現在の状況別でみると、「希望する就職先・大学があるから」では、『高校3年生』(73.1%)が最も高く、学年が進むほど高くなっている。「地元が好きだから」、「経済的事情があるから」では、学年が低くなるほど高くなっている。

Q 9 Q 7で「市内」以外を選択した方にうかがいます。
今後、静岡市へ戻ってくることに、どのように考えていますか。

- 1 必ず戻ってくる 2 いつか戻ってくる 3 戻ってこない
4 分からない

単純集計

回答人数=492人

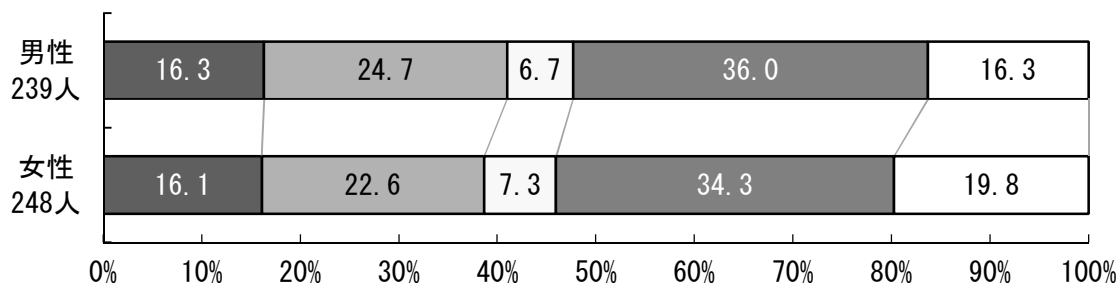


今後、静岡市に戻ってくることに、聞いたところ、「分からない」(35.2%)が最も高く、次いで、「いつか戻ってくる」(23.6%)、「必ず戻ってくる」(16.1%)、「戻ってこない」(7.1%)の順となっている。

属性別集計

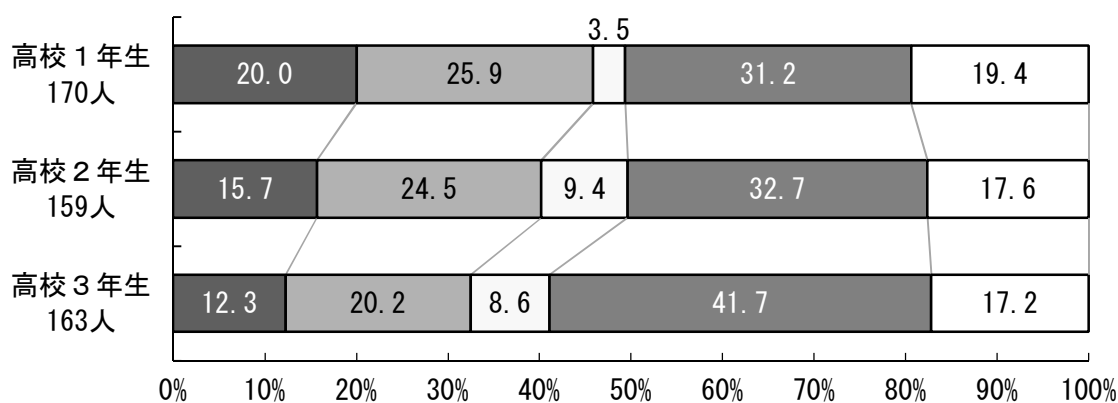
<性別>

■必ず戻ってくる □いつか戻ってくる □戻ってこない ■分からない □無回答



<現在の状況別>

■必ず戻ってくる □いつか戻ってくる □戻ってこない ■分からない □無回答



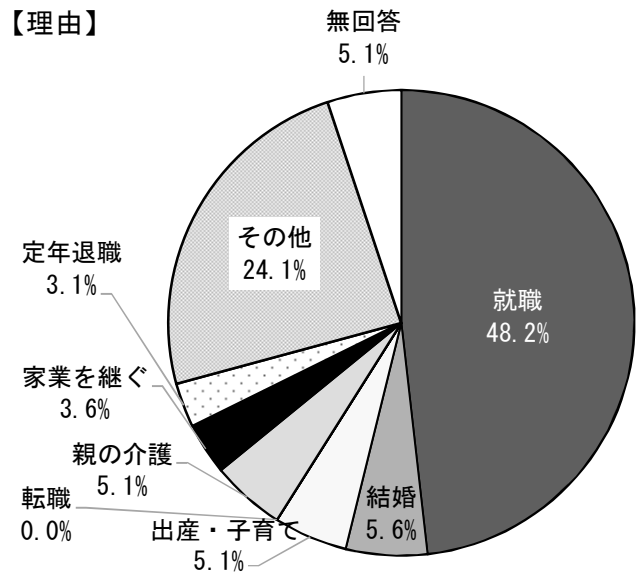
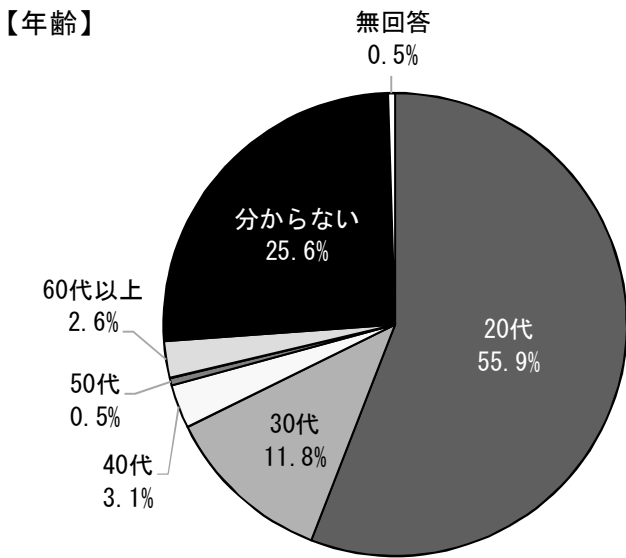
性別で見ると、「分からない」では『男性』(36.0%)の方が『女性』(34.3%)より高くなっている。「いつか戻ってくる」でも『男性』(24.7%)の方が『女性』(22.6%)より高くなっている。「必ず戻ってくる」、「いつか戻ってくる」を合せると、『男性』では4割を超えている。

現在の状況別で見ると、「必ず戻ってくる」、「いつか戻ってくる」を合せると、『高校1年生』(45.9%)が最も高く、学年が進むほど低くなっている。「分からない」では、『高校3年生』(41.7%)が最も高くなっている。

Q10 Q9で「必ず戻ってくる」「いつか戻ってくる」と回答した方にお伺いします。 具体的に何歳の頃に戻ってくるとイメージしていますか。またその理由はなんですか。			
【年齢】	1 20代	2 30代	3 40代
	4 50代	5 60代以上	6 分からない
【理由】	1 就職	2 結婚	3 出産・子育て
	4 転職	5 親の介護	6 家業を継ぐ
	7 定年退職	8 その他	

単純集計

回答人数=195人



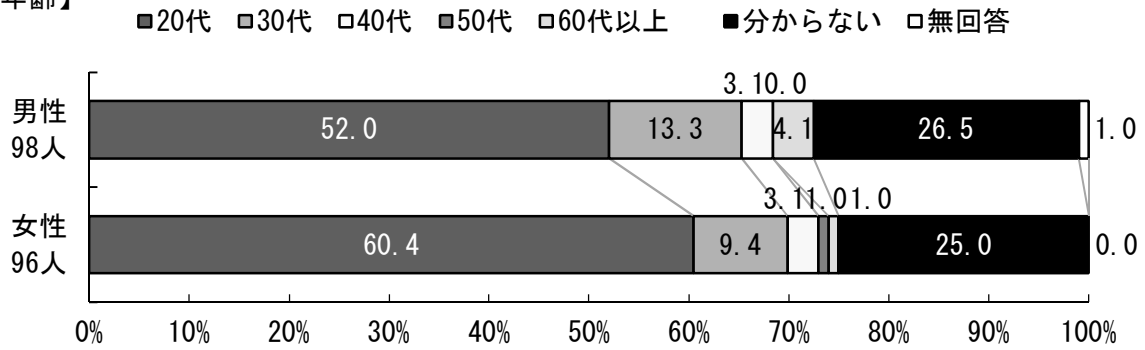
具体的に何歳の頃に戻ってくるかについて聞いたところ、「20代」(55.9%)が最も高く、次いで、「30代」(11.8%)、「40代」(3.1%)の順になっている。

回答の理由では、「就職」(48.2%)が最も高く5割近くを占めている。次いで、「結婚」(5.6%)、「出産・子育て」(5.1%)、「親の介護」(5.1%)の順となっている。

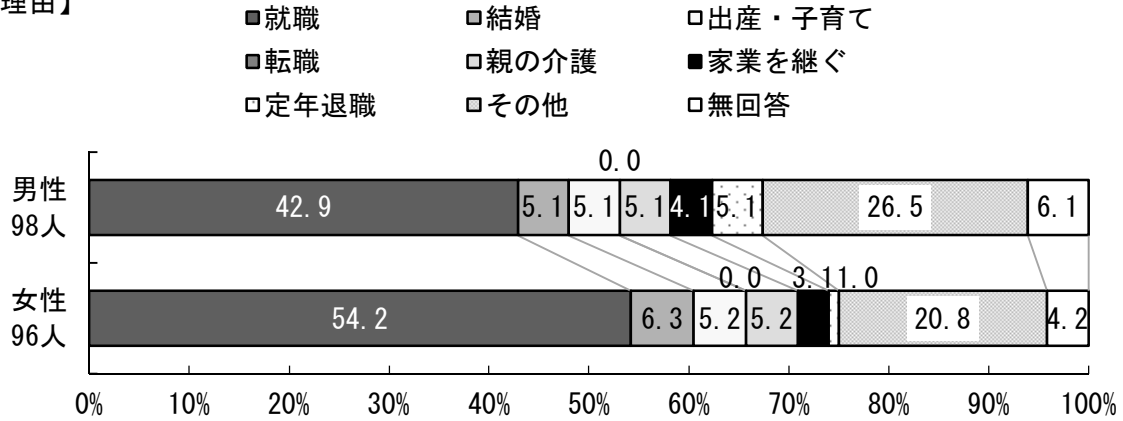
属性別集計

<性別>

【年齢】



【理由】

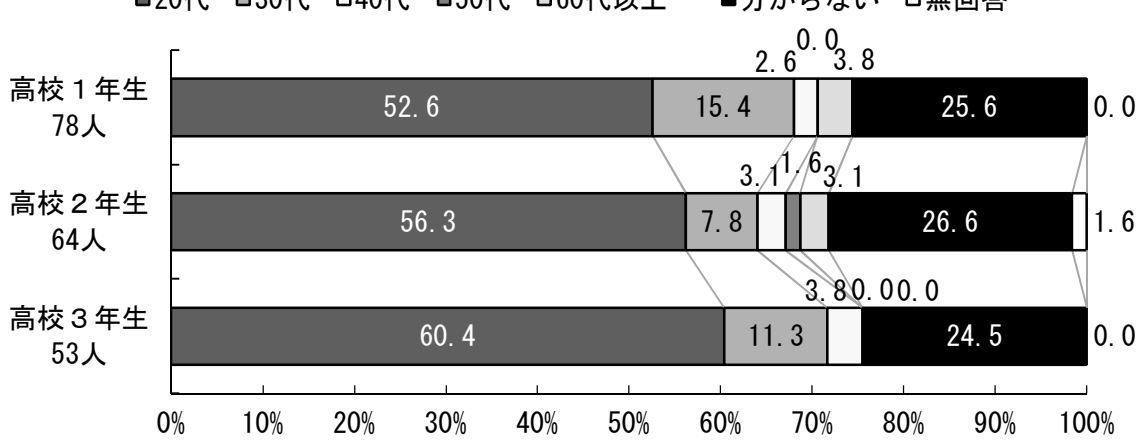


性別で見ると、「20代」では、『女性』(60.4%)の方が『男性』(52.0%)よりも高くなっている。「30代」では、『男性』(13.3%)の方が『女性』(9.4%)より高くなっている。

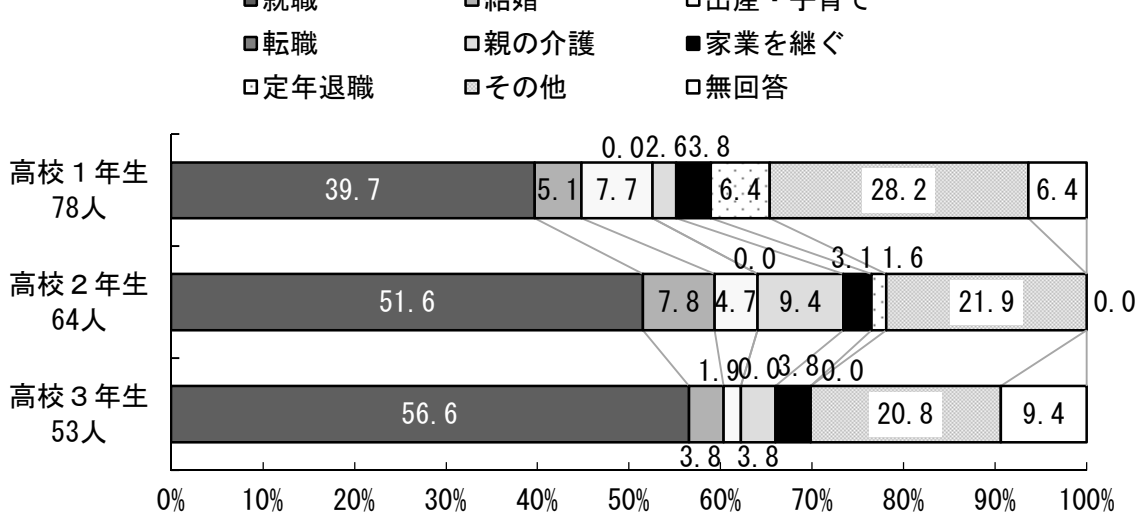
「就職」では『女性』(54.2%)の方が『男性』(42.9%)より高くなっている。「結婚」、「出産・子育て」、「親の介護」のいずれも『女性』の方が『男性』より高くなっている。

<現在の状況別>

【年齢】



【理由】



現在の状況別でみると、【年齢】は、「20代」では、『高校3年生』(60.4%)が最も高く、学年が進むほど高くなっている。「30代」では、『高校1年生』(15.4%)が最も高くなっている。

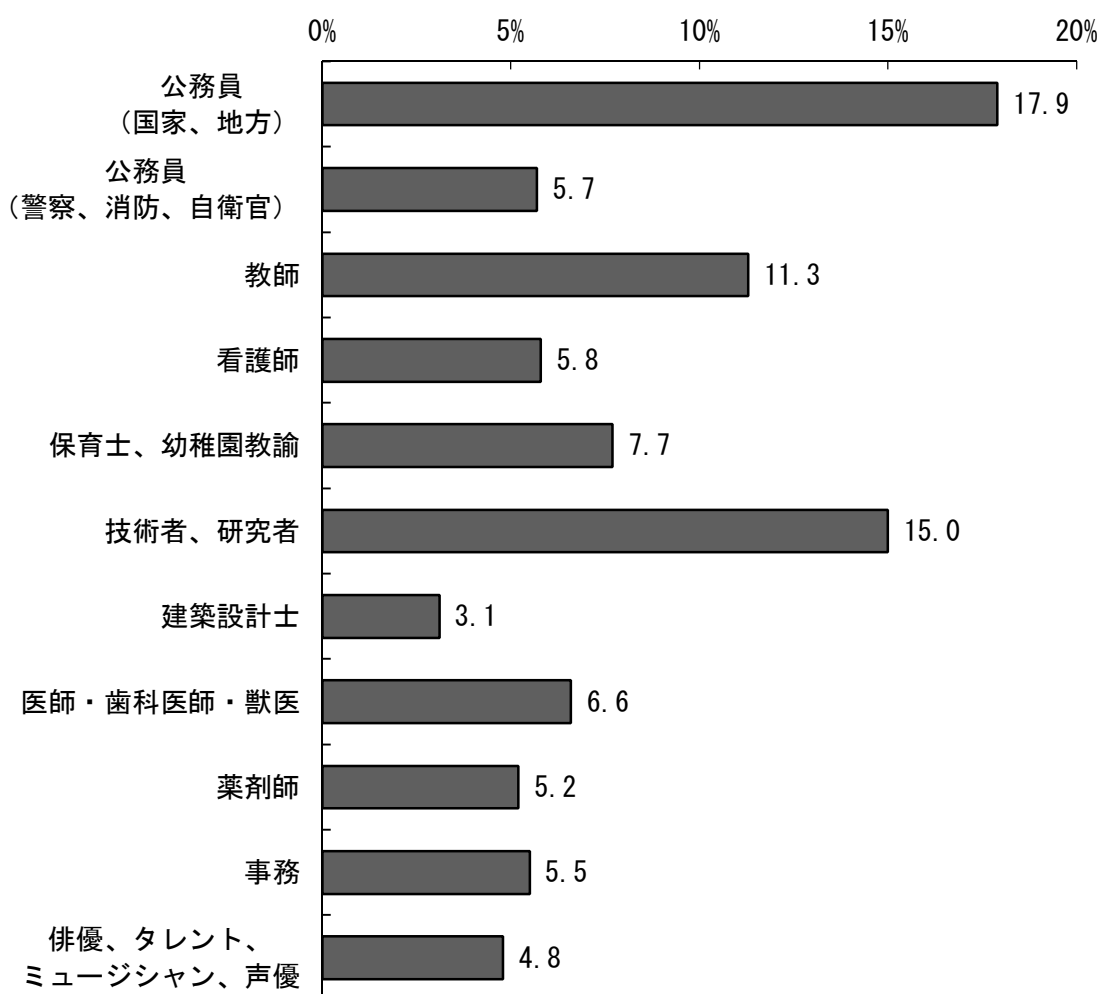
【理由】は、「就職」では、『高校3年生』(56.6%)が最も高く、学年が進むごとに高くなっている。「結婚」では、『高校2年生』(7.8%)が最も高く、「出産・子育て」では、『高校1年生』(7.7%)が最も高くなっている。「親の介護」では、『高校2年生』(9.4%)が最も高い。

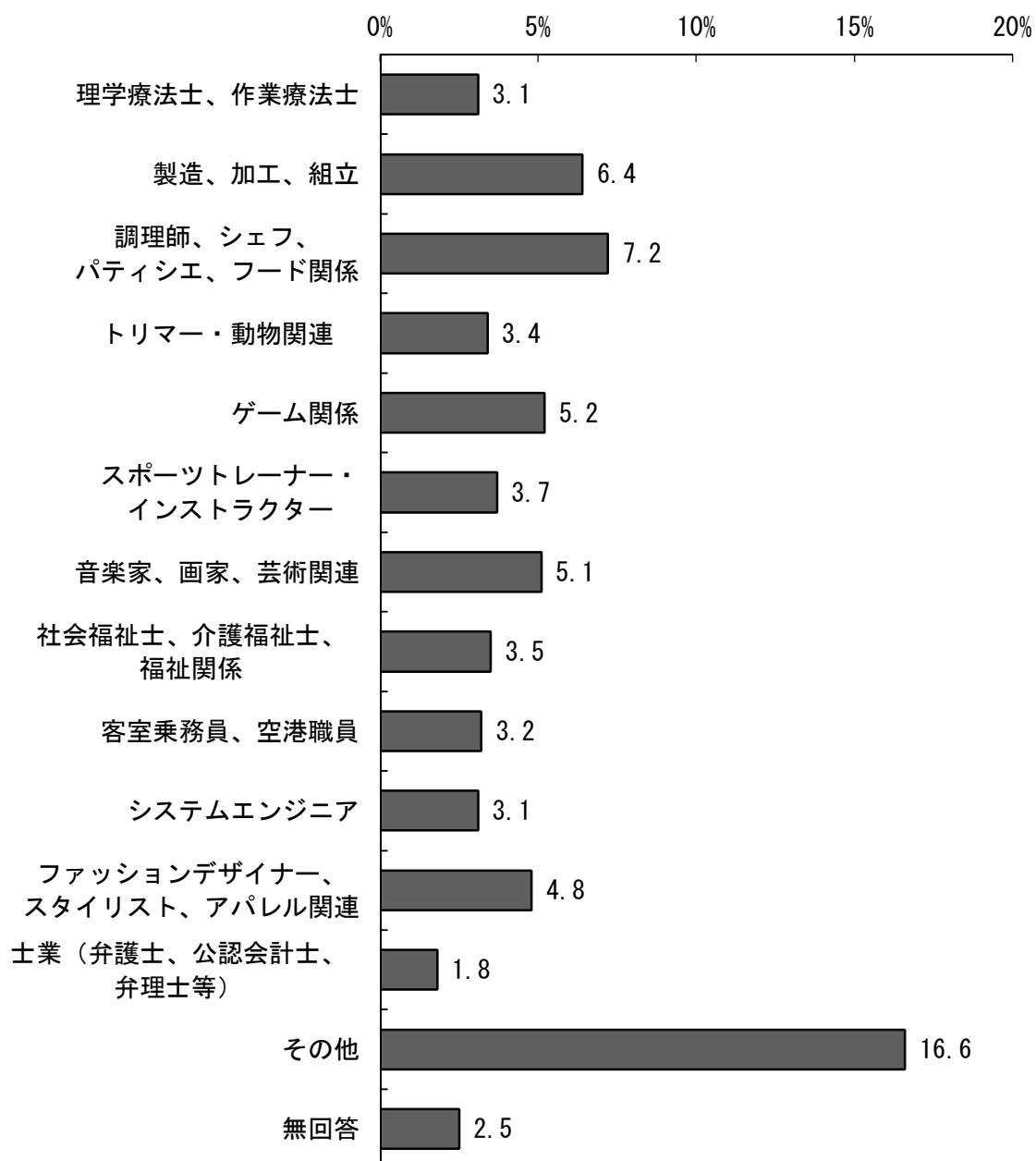
Q11 将来希望する職業は以下のうちどれですか。(複数回答)

- | | |
|------------------------|------------------------------|
| 1 公務員 (国家、地方) | 2 公務員 (警察、消防、自衛官) |
| 3 教師 | 4 看護師 |
| 5 保育士、幼稚園教諭 | 6 技術者、研究者 |
| 7 建設設計士 | 8 医師・歯科医師・獣医 |
| 9 薬剤師 | 10 事務 |
| 11 俳優、タレント、ミュージシャン、声優 | 12 理学療法士、作業療法士 |
| 13 製造、加工、組立 | 14 調理師、シェフ、パティシエ、フード関係 |
| 15 トリマー・動物関連 | 16 ゲーム関係 |
| 17 スポーツトレーナー・インストラクター | 18 音楽家、画家、芸術関連 |
| 19 社会福祉士、介護福祉士、福祉関係 | 20 客室乗務員、空港職員 |
| 21 システムエンジニア | 22 ファッションデザイナー、スタイリスト、アパレル関連 |
| 23 士業 (弁護士、公認会計士、弁理士等) | 24 その他 |

単純集計

回答人数=652人

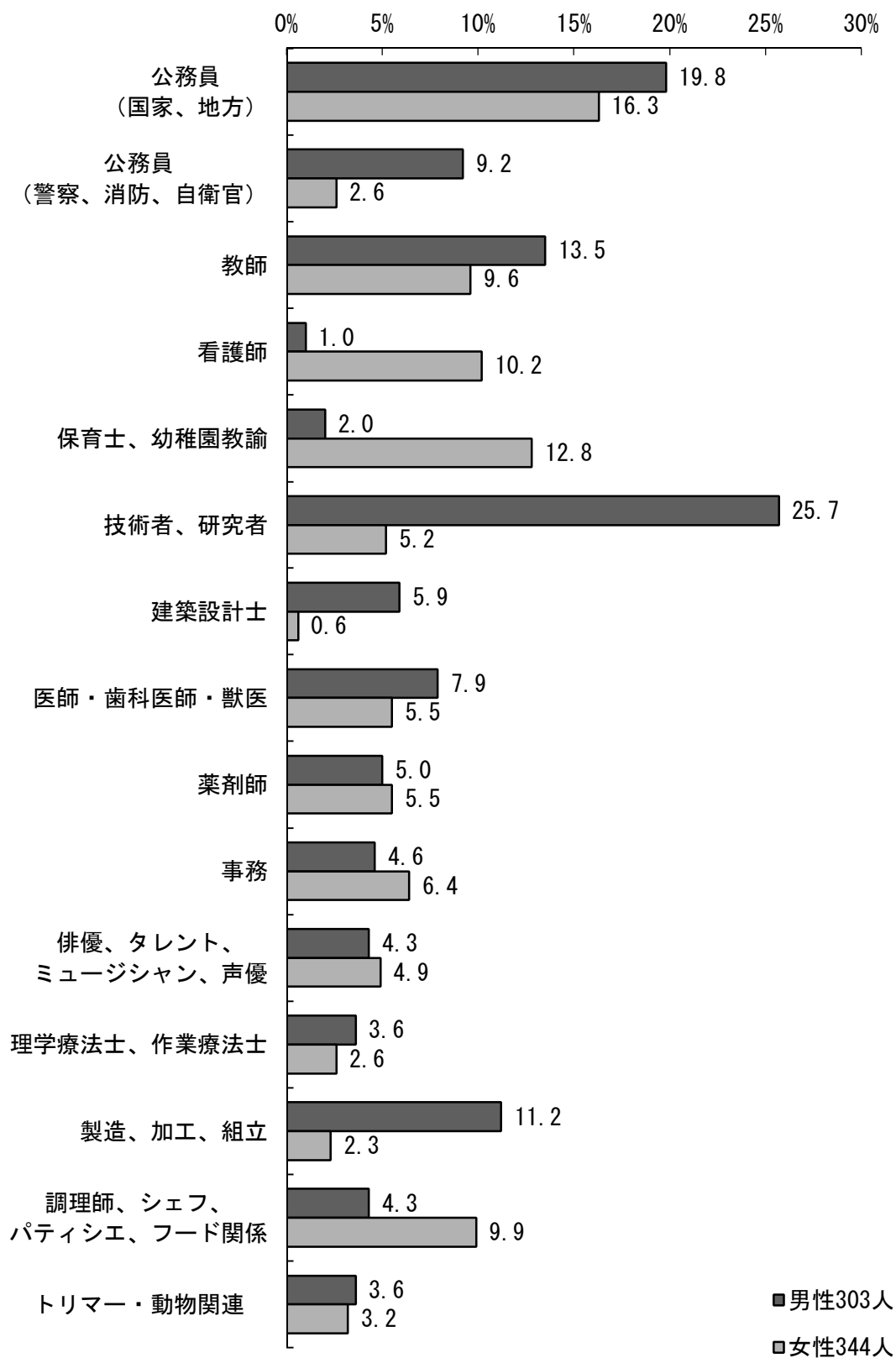


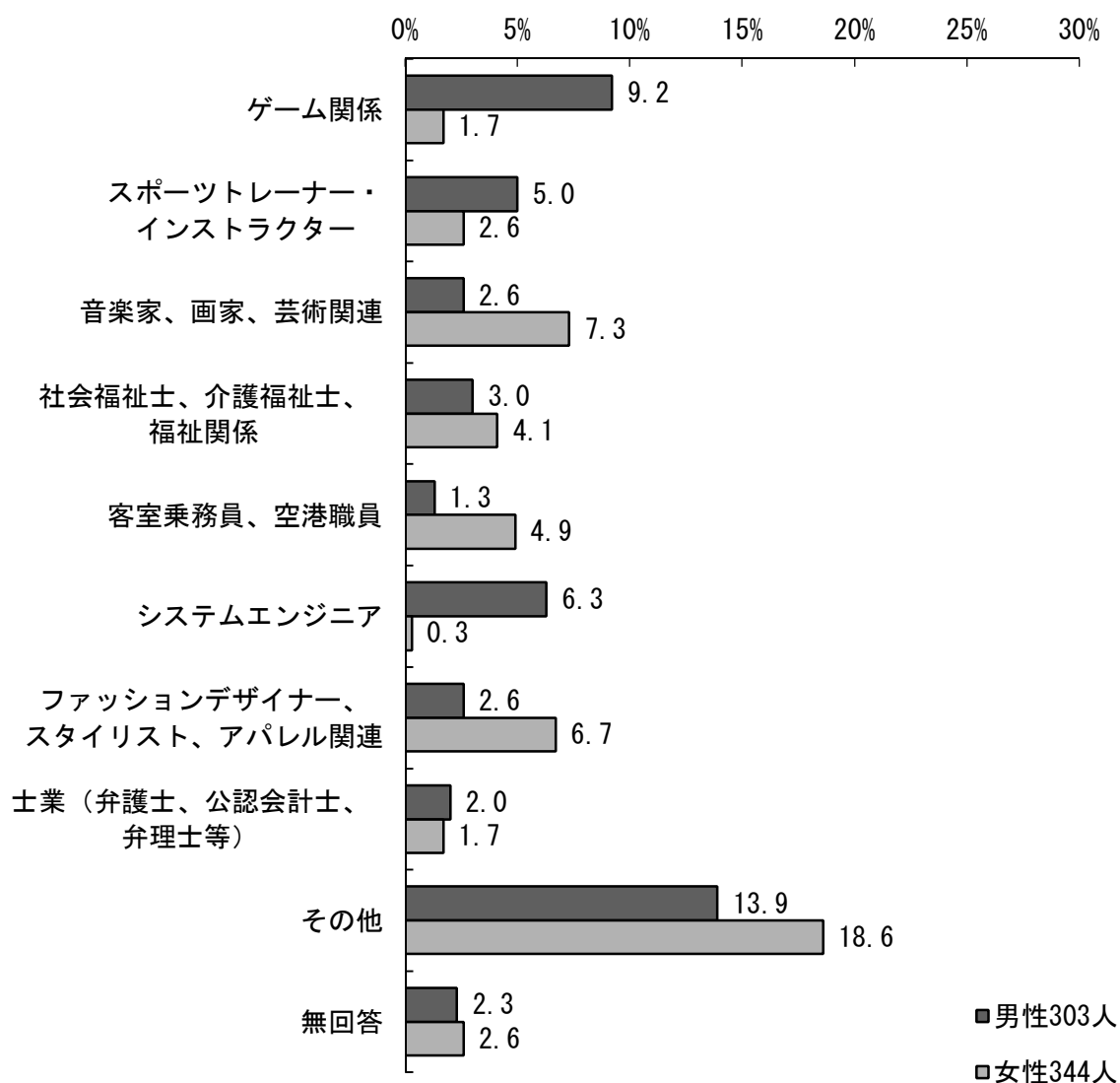


希望する職業について聞いたところ、「公務員（国家、地方）」（17.9%）が最も高くなっている。次いで、「技術者、研究者」（15.0%）、「教師」（11.3%）、「保育士、幼稚園教諭」（7.7%）の順となっている。

属性別集計

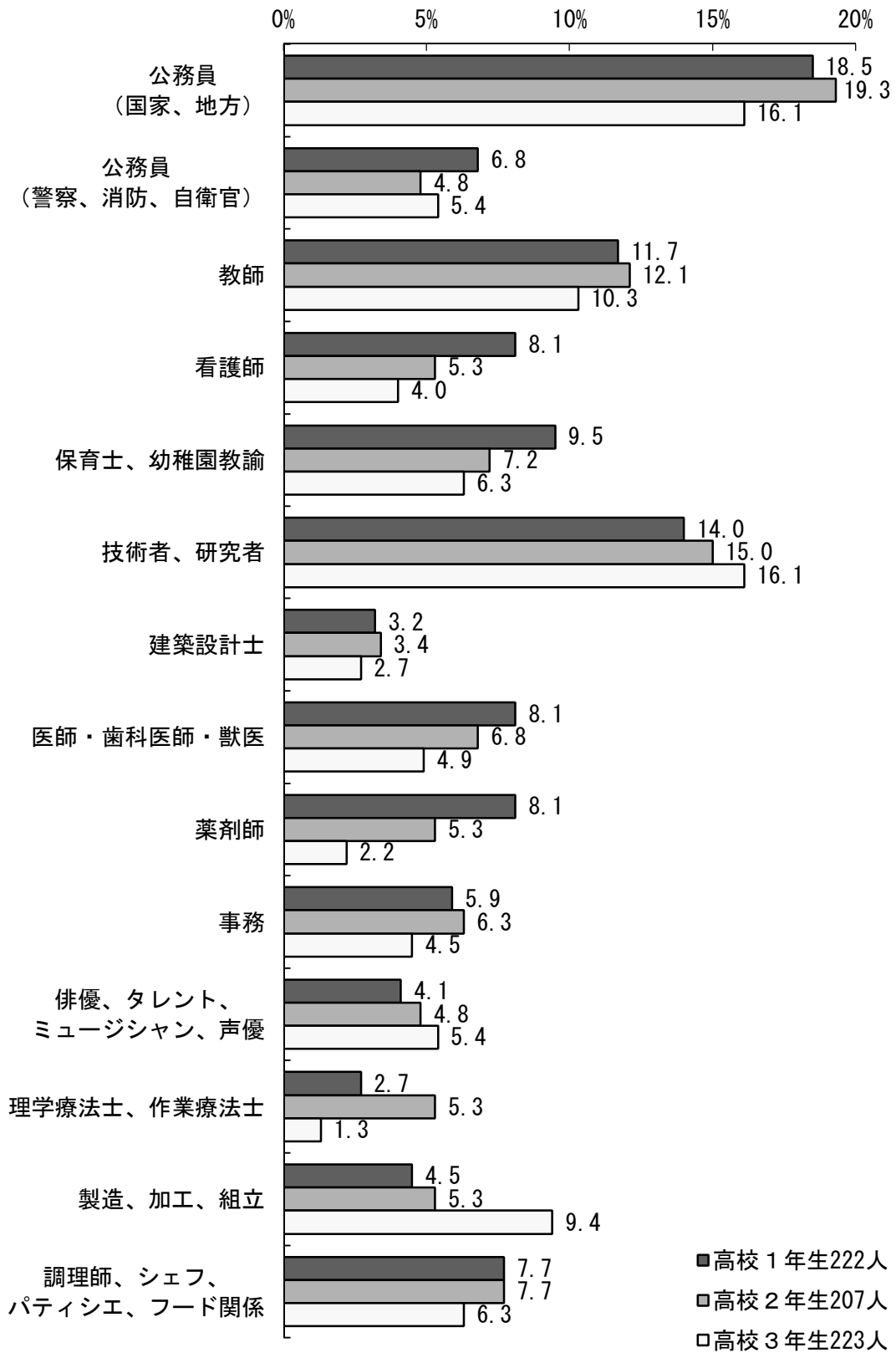
<性別>

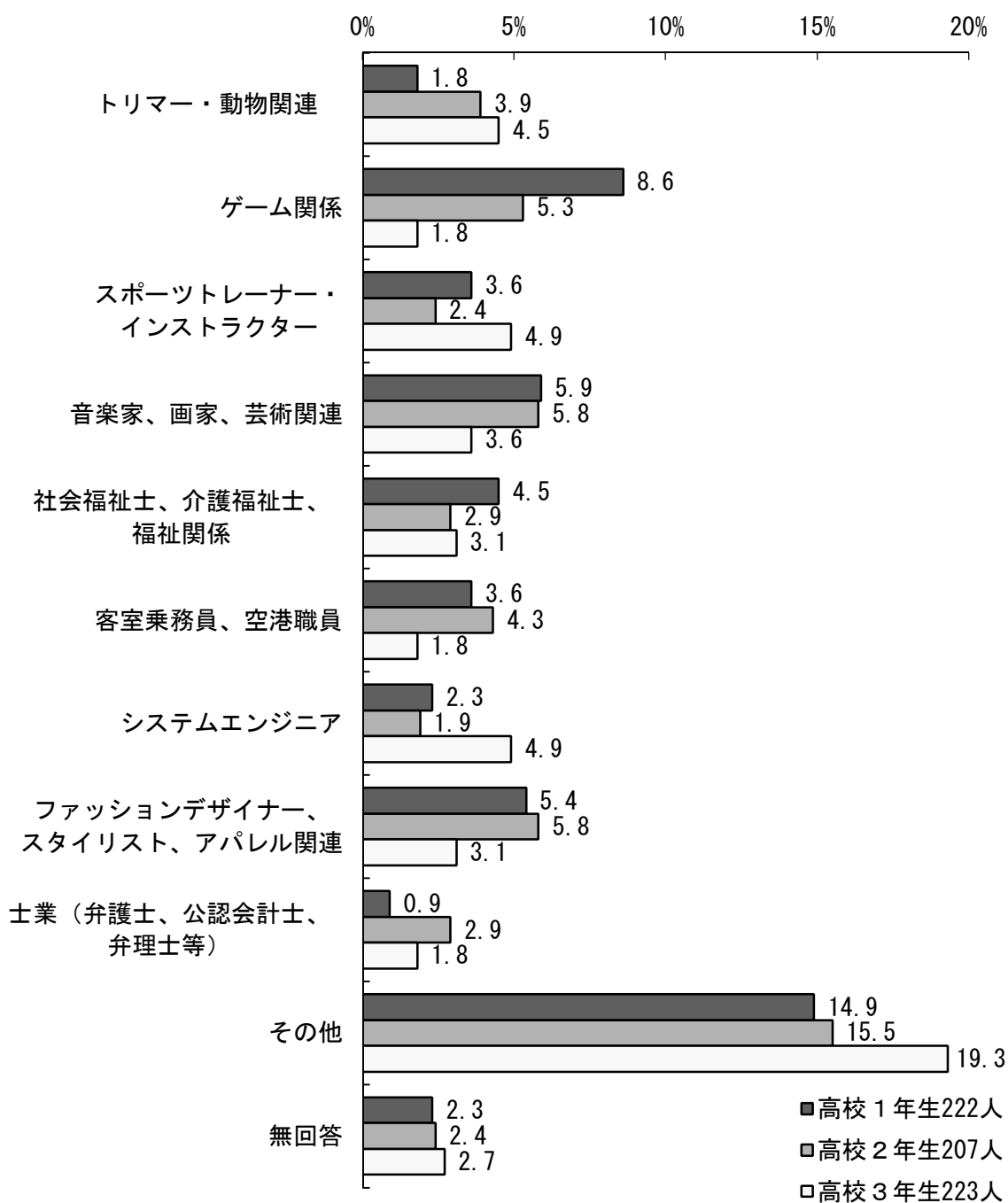




性別で見ると、「公務員（国家、地方）」では『男性』（19.8%）の方が『女性』（16.3%）よりも高くなっている。「技術者、研究者」では、『男性』（25.7%）が『女性』（5.2%）よりも20.5ポイント高く、大きな差がある。「教師」では、『男性』（13.5%）の方が『女性』（9.6%）よりも高くなっている。「保育士、幼稚園教諭」では、『女性』（12.8%）の方が『男性』（2.0%）よりも高くなっている。

<現在の状況別>





現在の状況別でみると、「公務員（国家、地方）」では『高校2年生』（19.3%）が最も高くなっている。「技術者、研究者」では、『高校3年生』（16.1%）が高く、「教師」では、『高校2年生』（12.1%）が高くなっている。「保育士、幼稚園教諭」では、『高校1年生』（9.5%）が最も高い。

高校卒業後の進路：「大学進学」「短期大学進学」「専門学校進学」

Q12 進学にあたり、次の項目についてどのように考えますか。各項目についていずれかを選択してください。

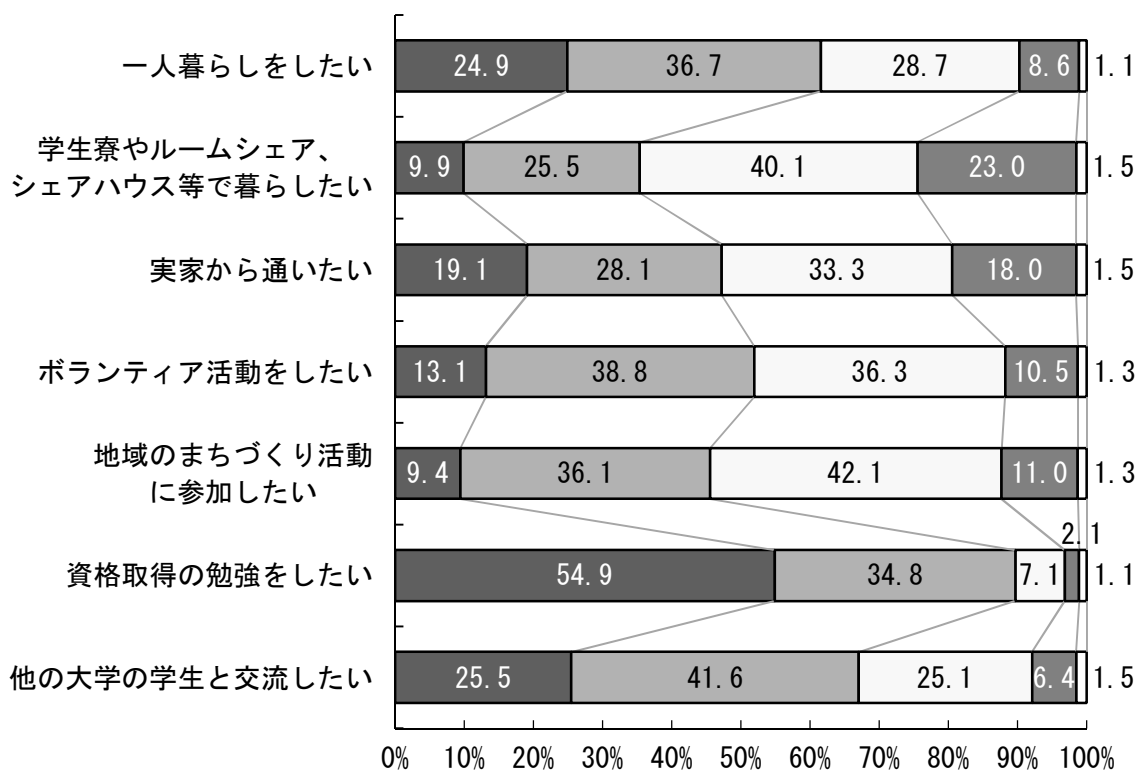
(1) 一人暮らしをしたい
 (2) 学生寮やルームシェア、シェアハウス等で暮らしたい
 (3) 実家から通いたい
 (4) ボランティア活動をしたい
 (5) 地域のまちづくり活動に参加したい
 (6) 資格取得の勉強をしたい
 (7) 他の大学の学生と交流したい

4 とてもそう思う	3 まあそう思う
2 あまり思わない	1 まったく思わない

単純集計

回答人数=534人

■とてもそう思う □まあそう思う □あまり思わない ■まったく思わない □無回答



「一人暮らしをしたい」では、『まあそう思う』(36.7%)が最も高く、『とてもそう思う』(24.9%)を合わせると6割を超えている。

「学生寮やルームシェア、シェアハウス等で暮らしたい」では、『あまり思わない』(40.1%)が最も高く、「まったく思わない」(23.0%)を合わせると6割を超えている。

「実家から通いたい」では、『あまり思わない』(33.3%)が最も高く、「まったく思わない」(18.0%)を合わせると6割を超えている。

「ボランティア活動をしたい」では、『まあそう思う』(38.8%)が最も高く、次いで、『あまり思わない』(36.3%)の順となっている。

「地域のまちづくり活動に参加したい」では、『あまり思わない』(42.1%)が最も高く、『まったく思わない』(11.0%)を合わせると6割を超えている。

「資格取得の勉強をしたい」では、『とてもそう思う』(54.9%)が最も高く、『まあそう思う』(34.8%)を合わせると9割近くを占めている。

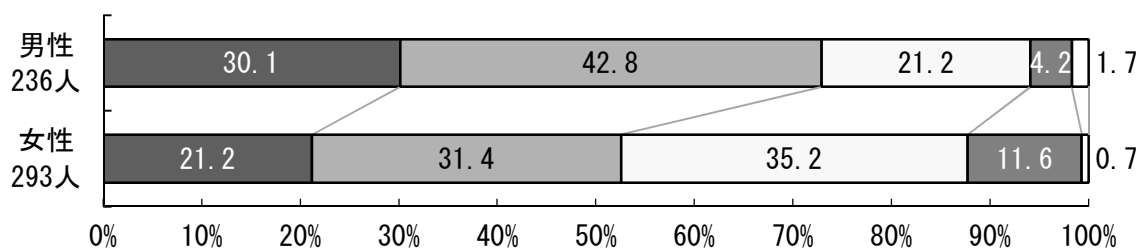
「他の大学の学生と交流したい」では、『まあそう思う』(41.6%)が最も高く、『とてもそう思う』(25.5%)を合わせると6割を超えている。

属性別集計

(1) 一人暮らしをしたい

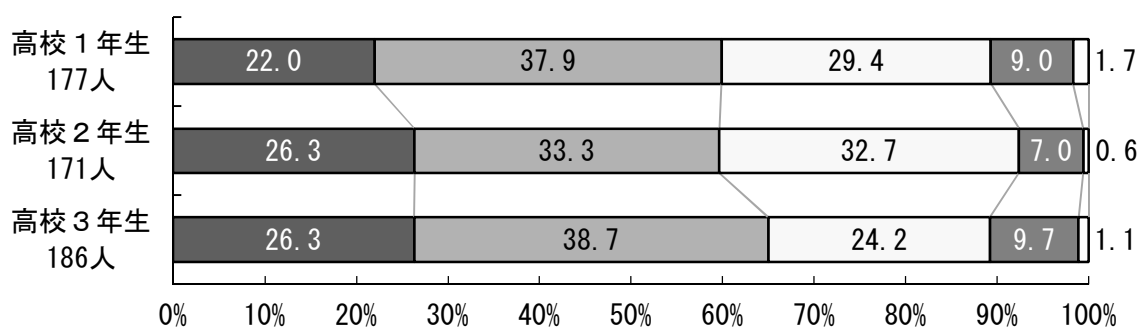
<性別>

■とてもそう思う □まあそう思う □あまり思わない □まったく思わない □無回答



<現在の状況別>

■とてもそう思う □まあそう思う □あまり思わない □まったく思わない □無回答

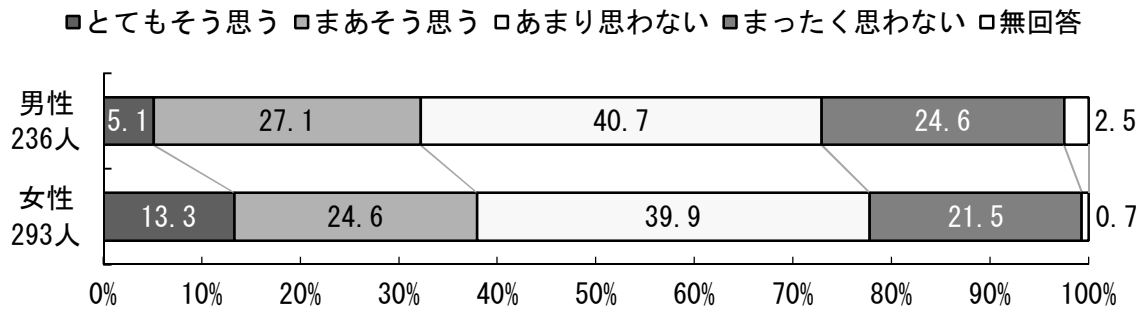


性別でみると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『男性』(72.9%)が7割を超えており、『女性』(52.6%)よりも高くなっている。

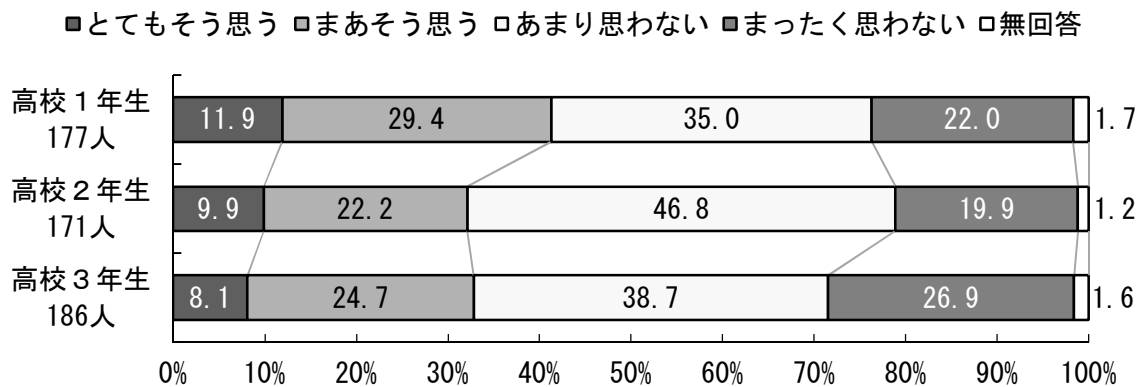
現在の状況別でみると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校3年生』(65.0%)が最も高くなっている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校2年生』(39.7%)が最も高い。

(2) 学生寮やルームシェア、シェアハウス等で暮らしたい

<性別>



<現在の状況別>

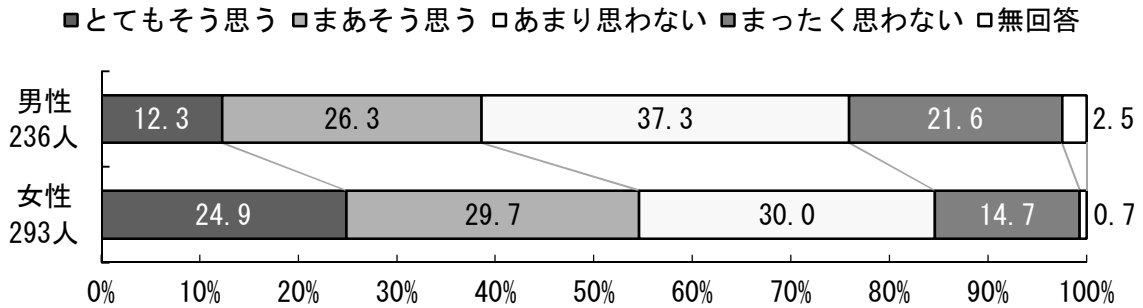


性別で見ると、「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『男性』(65.3%)の方が『女性』(61.4%)よりも高くなっている。

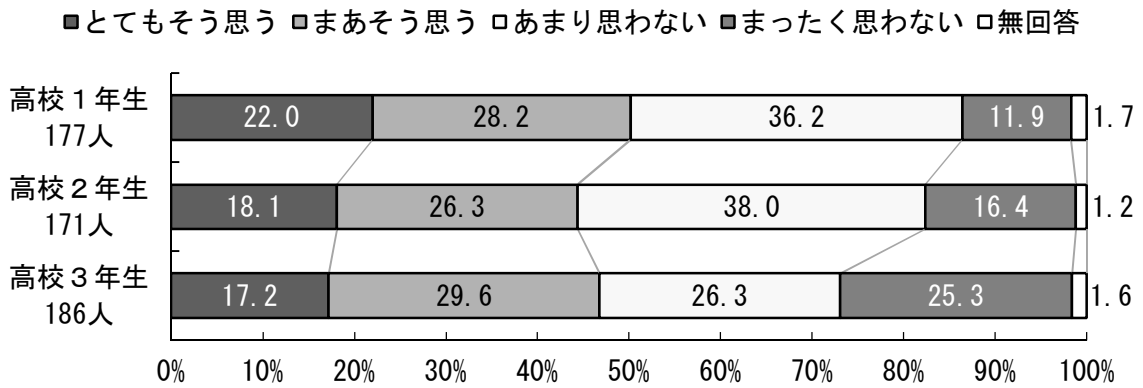
現在の状況別で見ると、「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校2年生』(66.7%)が最も高くなっている。「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校1年生』(41.3%)が最も高い。

(3) 実家から通いたい

<性別>



<現在の状況別>

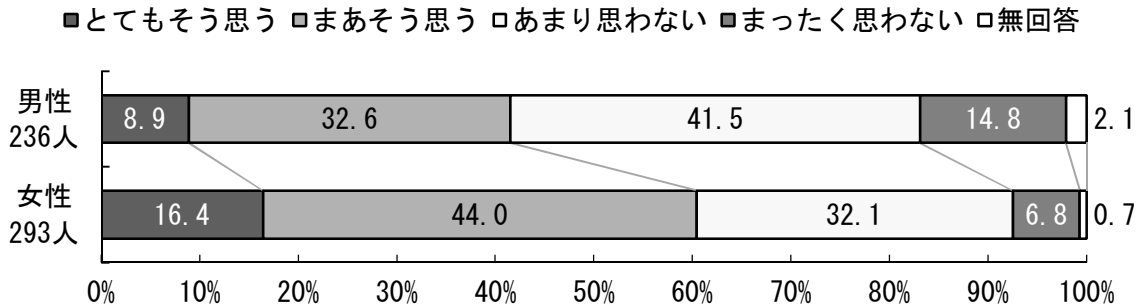


性別で見ると、「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『男性』(58.9%)の方が『女性』(44.7%)よりも高くなっている。「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『女性』(54.6%)の方が高く、5割を超えている。

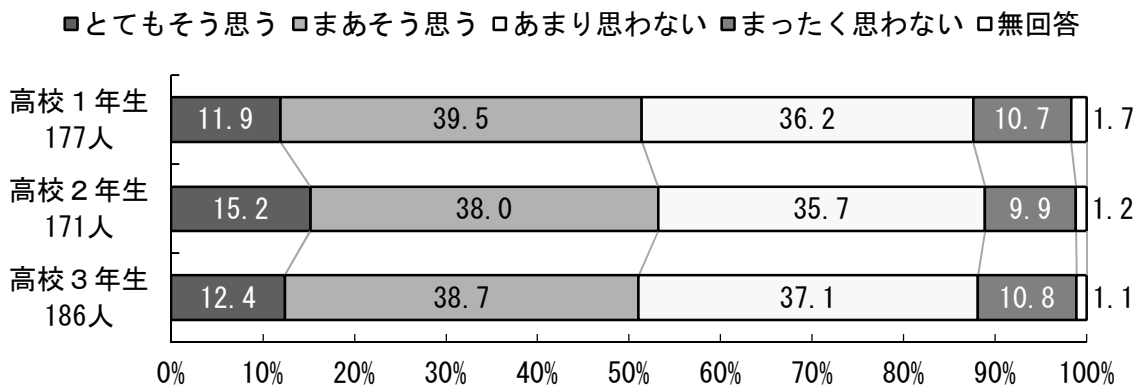
現在の状況別で見ると、「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校2年生』(54.4%)が最も高くなっている。「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校1年生』(50.2%)が最も高くなっている。

(4) ボランティア活動をしたい

<性別>



<現在の状況別>

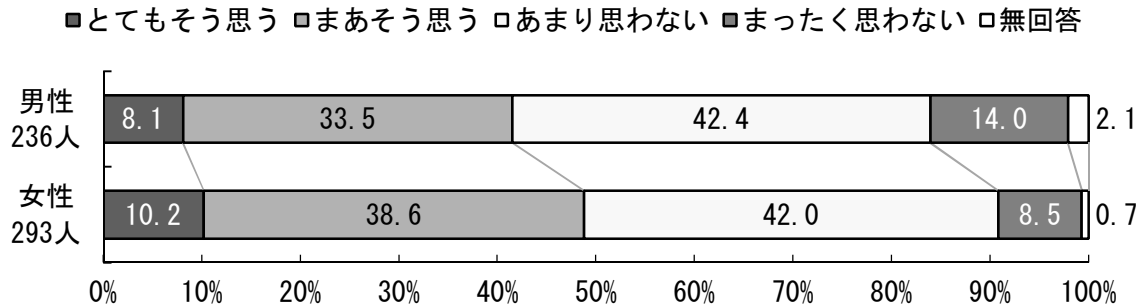


性別でみると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『女性』(60.4%)の方が『男性』(41.5%)よりも高く、6割を超えている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『男性』(56.3%)は5割を超えている。

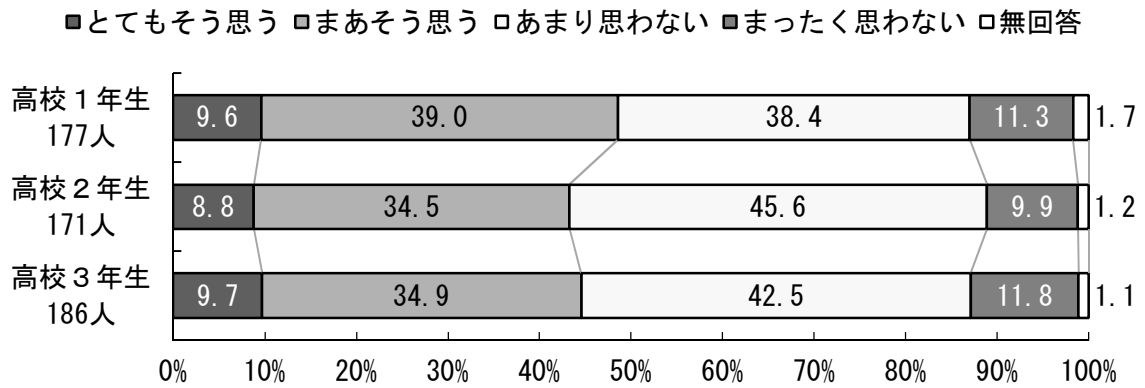
現在の状況別でみると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、すべての学年で5割を超えている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校3年生』(47.9%)が最も高くなっている。

(5) 地域のまちづくり活動に参加したい

<性別>



<現在の状況別>

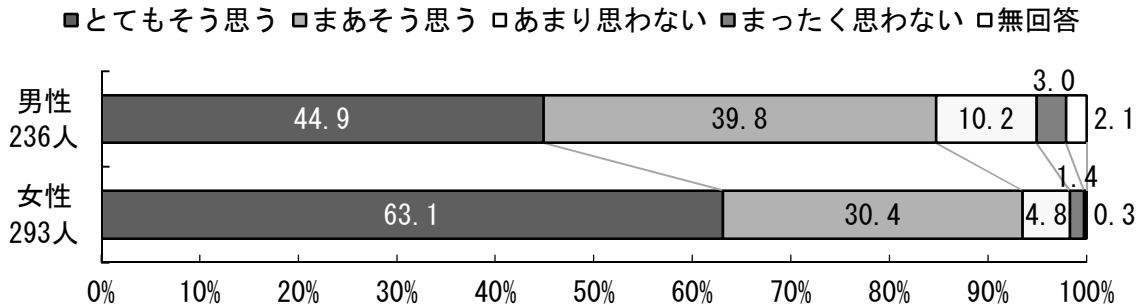


性別でみると、「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『男性』(56.4%)の方が『女性』(50.5%)よりも高くなっている。

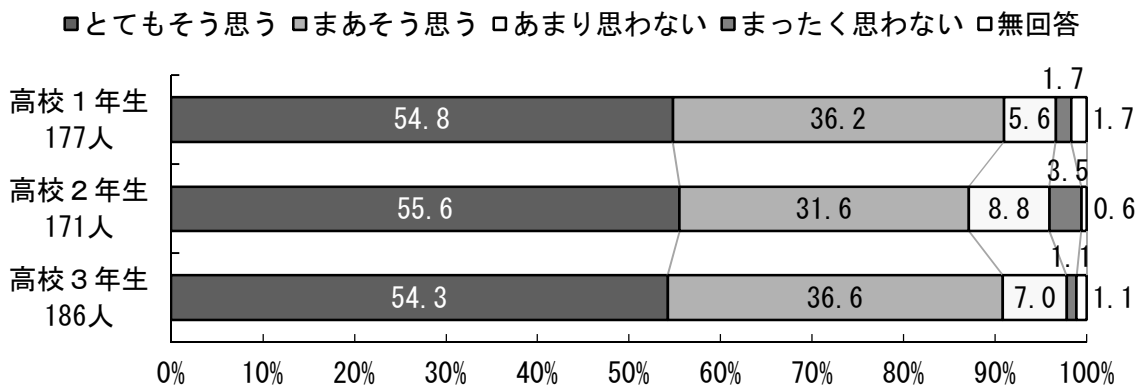
現在の状況別でみると、「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校2年生』(55.5%)が最も高くなっている。「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校1年生』(48.6%)が最も高い。

(6) 資格取得の勉強をしたい

<性別>



<現在の状況別>

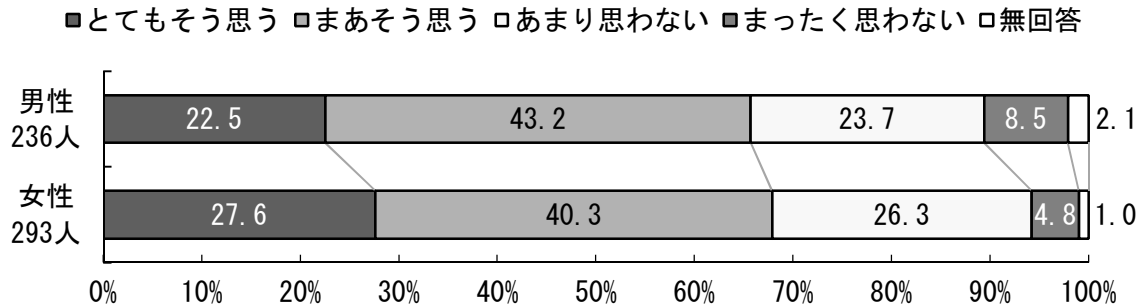


性別でみると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『女性』(93.5%)の方が『男性』(84.7%)よりも高くなっている。

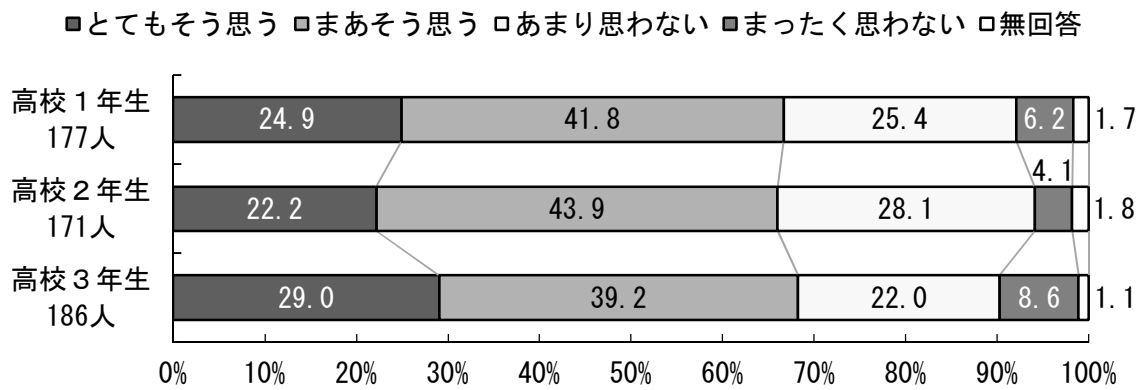
現在の状況別でみると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校1年生』(91.0%)が最も高くなっている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校2年生』(12.3%)が最も高い。

(7) 他の大学の学生と交流したい

<性別>



<現在の状況別>



性別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『女性』(67.9%)の方が『男性』(65.7%)よりも高くなっている。

現在の状況別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、すべての学年で6割を超えている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校2年生』(32.2%)が最も高くなっている。

Q13 進学についての価値観について、うかがいます。各項目についていずれかを選択してください。

- (1) 自分のやりたいことができる学校に進学したい
- (2) 自分の個性や能力を生かせる学校に進学したい
- (3) 社会で役立つような知識・技術を身に付けられる学校に進学したい
- (4) 就職率が高い学校に進学したい
- (5) できるだけ学費の安い学校に進学したい
- (6) 資格を取得できる学校に進学したい
- (7) 家計が心配で、できるだけお金の負担をかけない進学をしたい
- (8) 同じことを学ぶなら、専門学校より大学・短大に進学したい
- (9) できるだけ国公立の学校に進学したい
- (10) 奨学金制度を活用して進学したい
- (11) できるだけ知名度の高い大学に進学したい
- (12) 受験であまり苦勞せずに入れる学校に進学したい
- (13) できるだけ地元の学校に進学したい
- (14) やりたいことがないのでとりあえず進学し、その後見附きたい
- (15) 可能ならば、海外の大学に留学したい

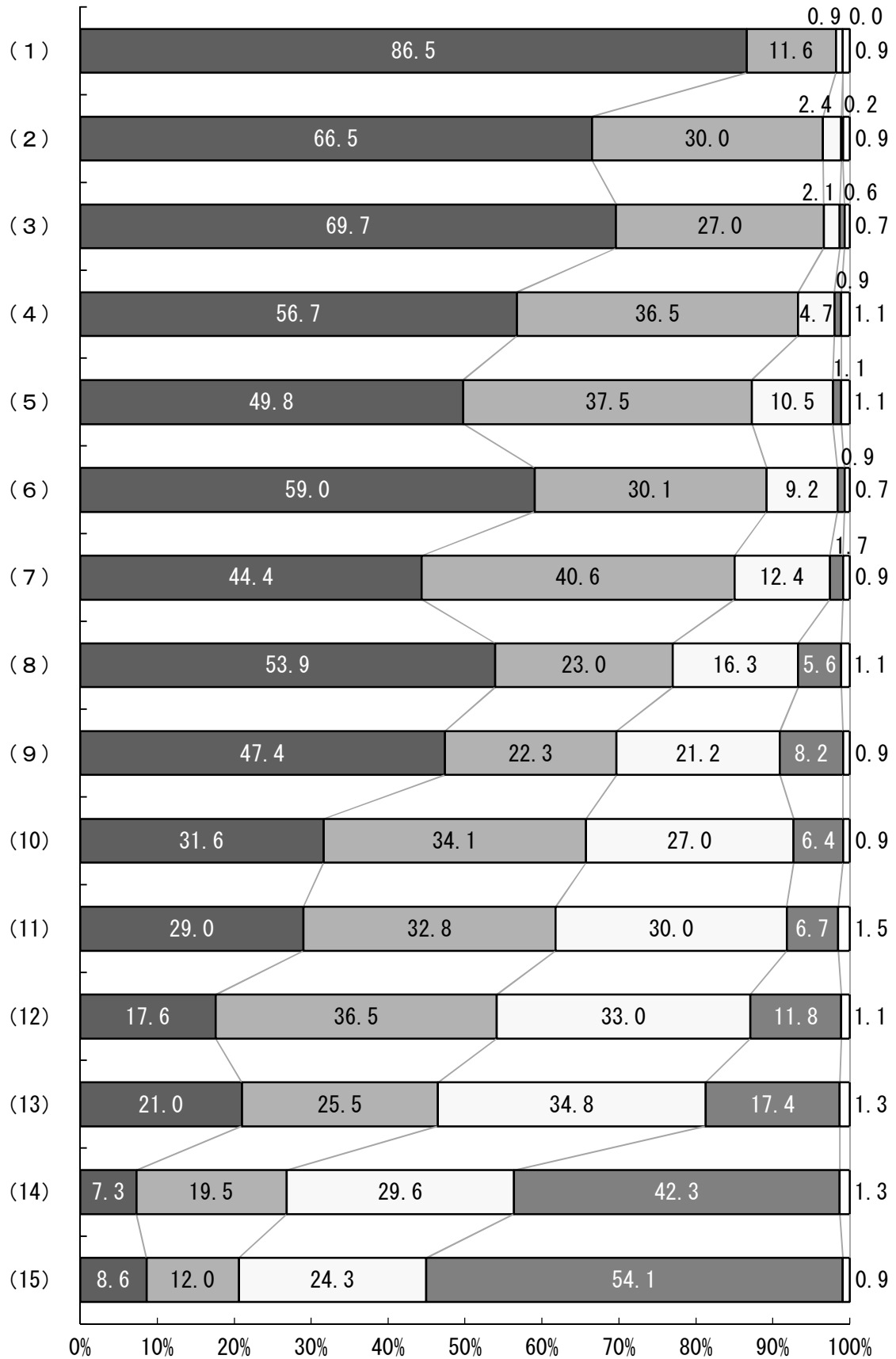
4 とてもそう思う

3 まあそう思う

2 あまり思わない

1 まったく思わない

■とてもそう思う □まあそう思う □あまり思わない □まったく思わない □無回答



「自分のやりたいことができる学校に進学したい」では、『とてもそう思う』(86.5%)が最も高く、『まあそう思う』(11.6%)を合わせると、9割以上を占めている。なお『まったく思わない』と回答した人はいなかった。

「自分の個性や能力を生かせる学校に進学したい」では、『とてもそう思う』(66.5%)が最も高く、『まあそう思う』(30.0%)を合わせると、9割以上を占めている。

「社会で役に立つような知識・技術を身に付けられる学校に進学したい」では、『とてもそう思う』(69.7%)が最も高く、『まあそう思う』(27.0%)を合わせると、9割以上を占めている。

「就職率が高い学校に進学したい」では、『とてもそう思う』(56.7%)が最も高く、『まあそう思う』(36.5%)を合わせると、9割を超えている。

「できるだけ学費の安い学校に進学したい」では、『とてもそう思う』(49.8%)が最も高く、『まあそう思う』(37.5%)を合わせると、8割を超えている。

「資格を取得できる学校に進学したい」では、『とてもそう思う』(59.0%)が最も高く、『まあそう思う』(30.1%)を合わせると、9割近くを占めている。

「家計が心配で、できるだけお金の負担をかけない進学をしたい」では、『とてもそう思う』(44.4%)が最も高く、『まあそう思う』(40.6%)を合わせると、8割を超えている。

「同じことを学ぶなら、専門学校より大学・短大に進学したい」では、『とてもそう思う』(53.9%)が最も高く、『まあそう思う』(23.0%)を合わせると、7割を超えている。

「できるだけ国公立の学校に進学したい」では、『とてもそう思う』(47.4%)が最も高く、『まあそう思う』(22.3%)を合わせると、7割近くを占めている。

「奨学金制度を活用して進学したい」では、『まあそう思う』(34.1%)が最も高く、『とてもそう思う』(31.6%)を合わせると、6割を超えている。

「できるだけ知名度の高い大学に進学したい」では、『まあそう思う』(32.8%)が最も高く、『そう思う』(29.0%)と合わせると、6割を超えている。

「受験であまり苦勞せずに入れる学校に進学したい」では、『まあそう思う』(36.5%)が最も高く、次いで『あまり思わない』(33.0%)の順となっている。

「できるだけ地元の学校に進学したい」では、『あまり思わない』(34.8%)が最も高く、『まったく思わない』(17.4%)を合わせると、5割を超えている。

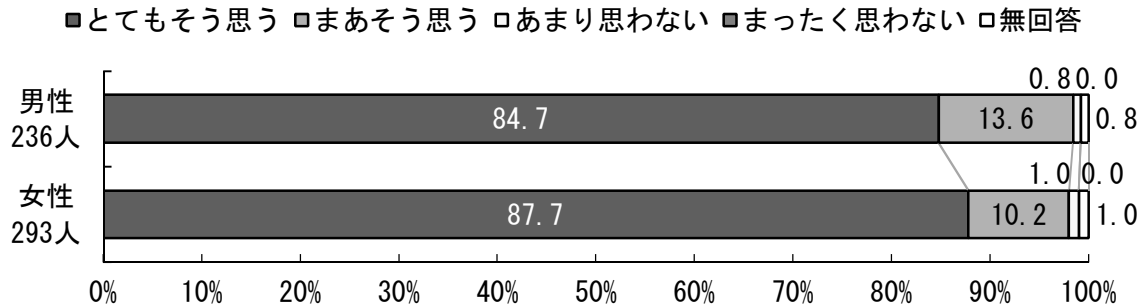
「やりたいことがないのでとりあえず進学し、その後見つけたい」では、『まったく思わない』(42.3%)が最も高く、『あまり思わない』(29.6%)を合わせると、7割を超えている。

「可能ならば、海外の大学に留学したい」では、『まったく思わない』(54.1%)が最も高く、『あまり思わない』(24.3%)を合わせると、8割近くを占めている。

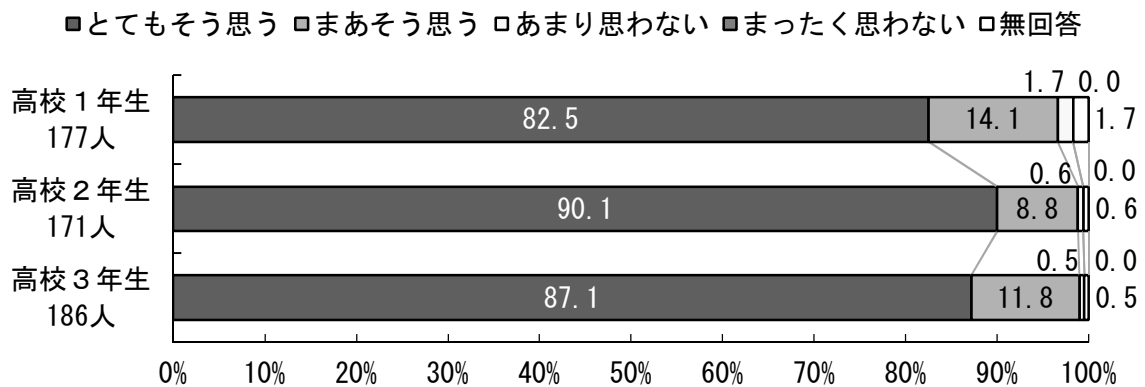
属性別集計

(1) 自分のやりたいことができる学校に進学したい

<性別>



<現在の状況別>

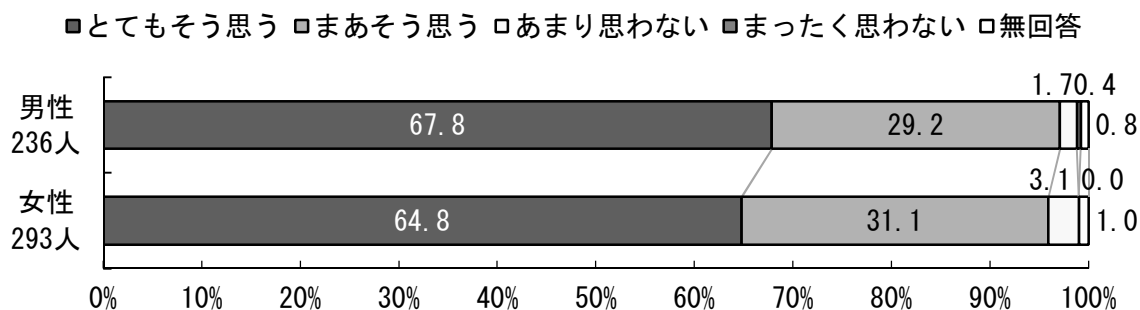


性別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『男性』(98.3%)、『女性』(97.9%)ともに高くなっている。

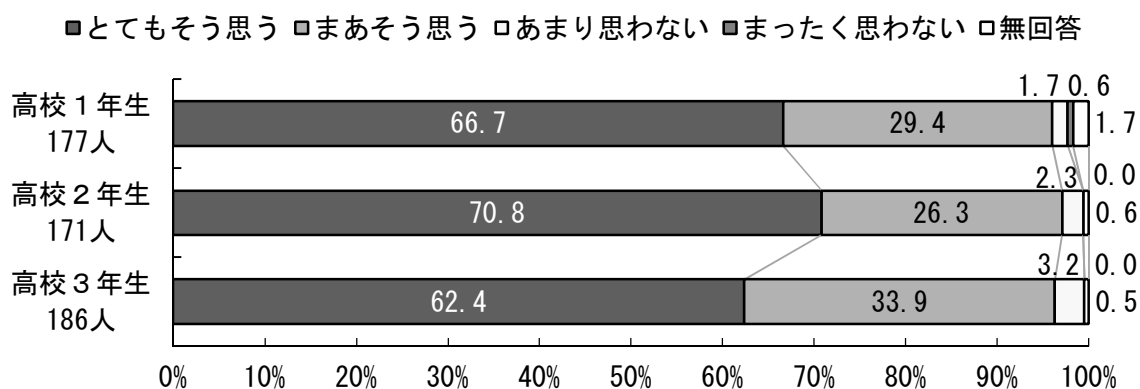
現在の状況別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、すべての学年で9割を超えている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校1年生』(1.7%)が最も高い。

(2) 自分の個性や能力を生かせる学校に進学したい

<性別>



<現在の状況別>

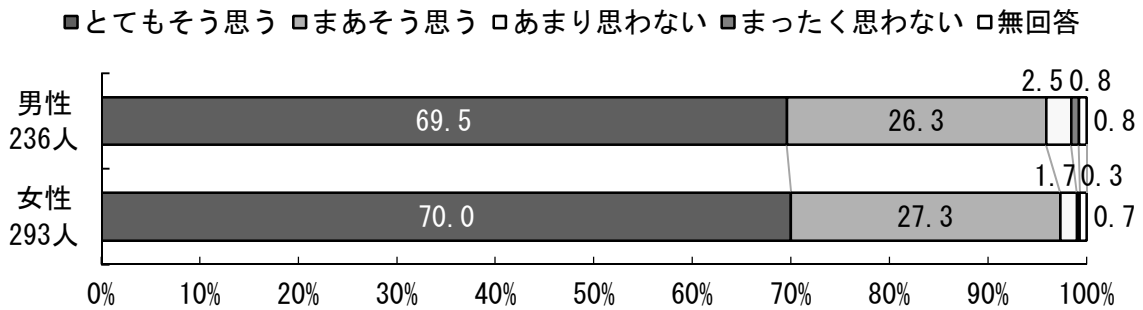


性別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『男性』(97.0%)、『女性』(95.9%)ともに高くなっている。

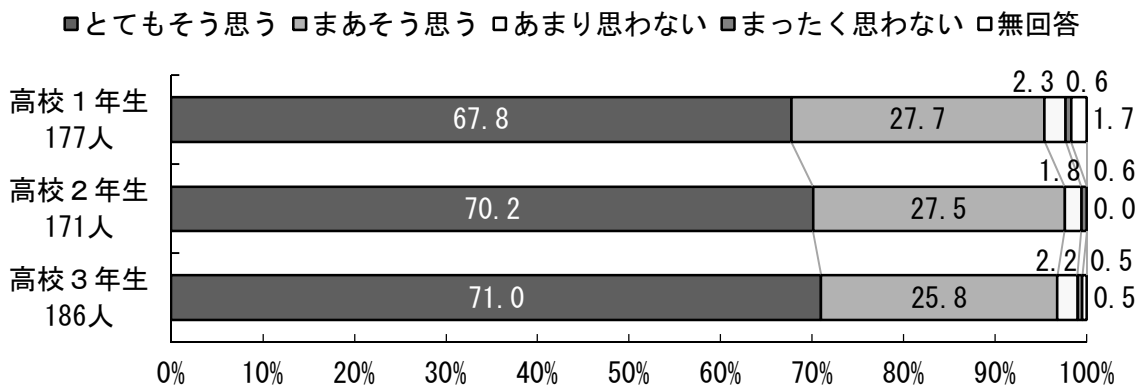
現在の状況別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、すべての学年で高くなっている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校3年生』(3.2%)が最も高い。

(3) 社会で役立つような知識・技術を身に付けられる学校に進学したい

<性別>



<現在の状況別>

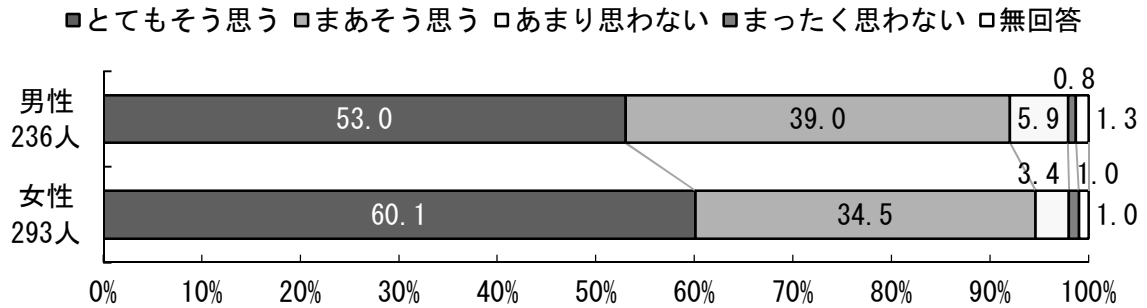


性別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『女性』(97.3%)の方が『男性』(95.8%)よりも高くなっている。

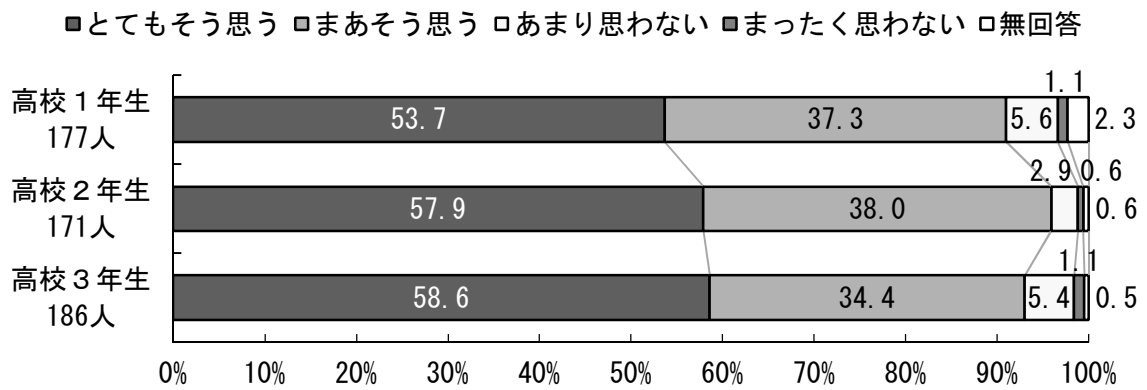
現在の状況別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、すべての学年で高くなっている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校1年生』(2.9%)が最も高くなっている。

(4) 就職率が高い学校に進学したい

<性別>



<現在の状況別>

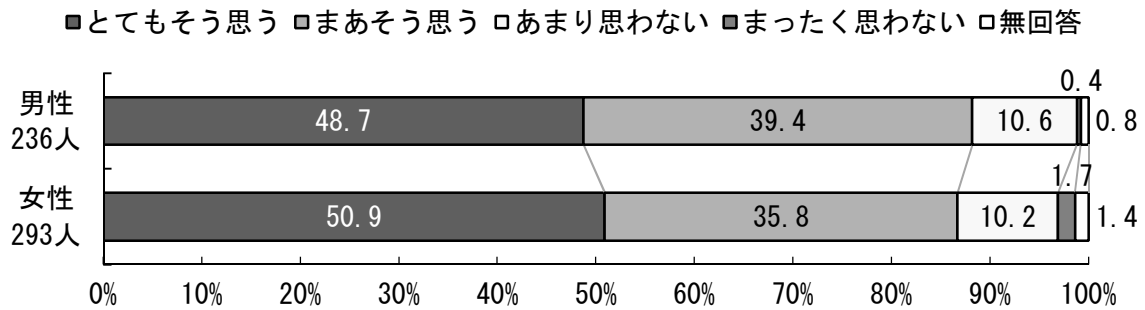


性別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『女性』(94.6%)の方が『男性』(92.0%)よりも高くなっている。

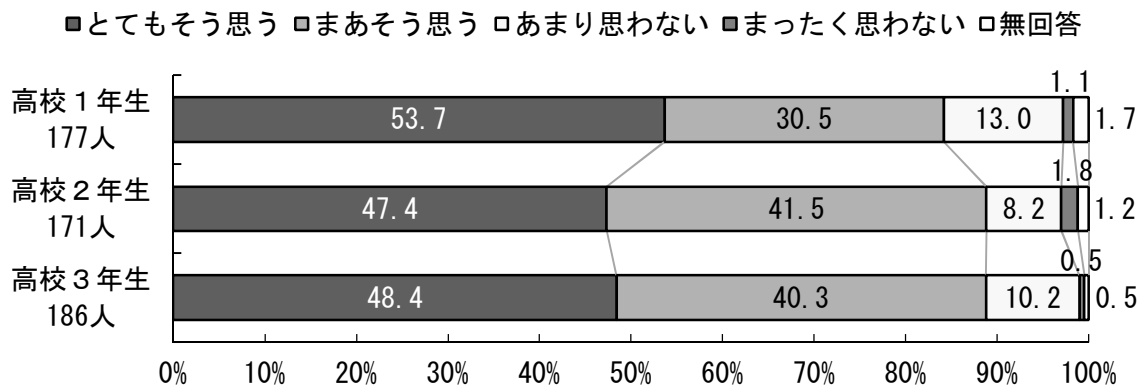
現在の状況別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校2年生』(95.9%)が最も高くなっている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校1年生』(6.7%)が最も高くなっている。

(5) できるだけ学費の安い学校に進学したい

<性別>



<現在の状況別>

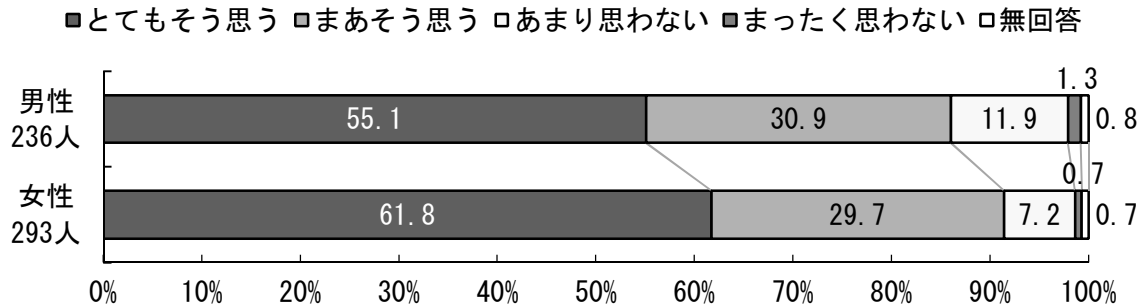


性別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『男性』(88.1%)、『女性』(86.7%)ともに8割を超えている。

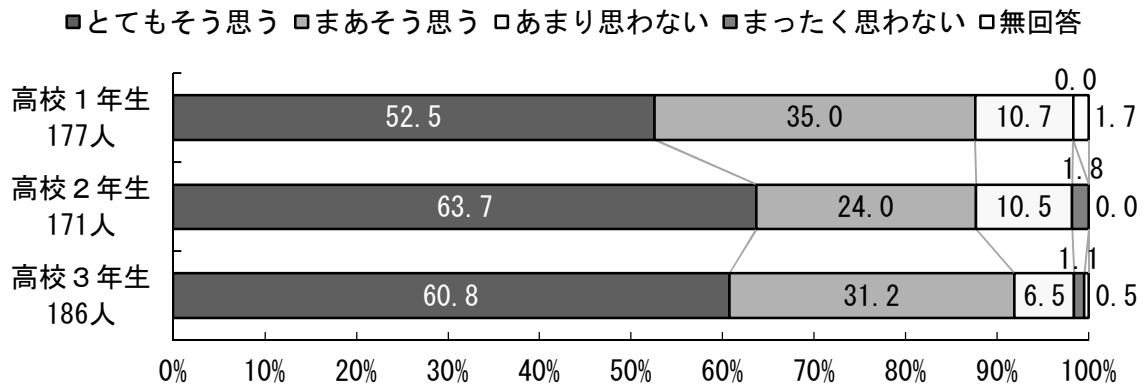
現在の状況別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校2年生』(88.9%)が最も高くなっている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校1年生』(14.1%)が最も高くなっている。

(6) 資格を取得できる学校に進学したい

<性別>



<現在の状況別>

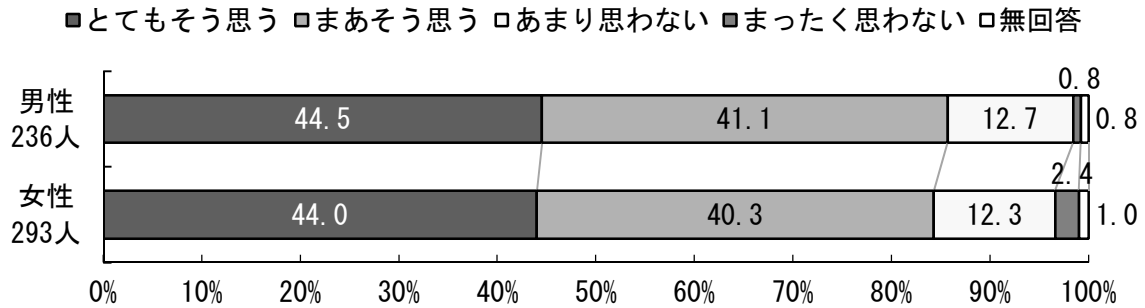


性別でみると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『女性』(91.5%)の方が『男性』(86.0%)よりも高くなっている。

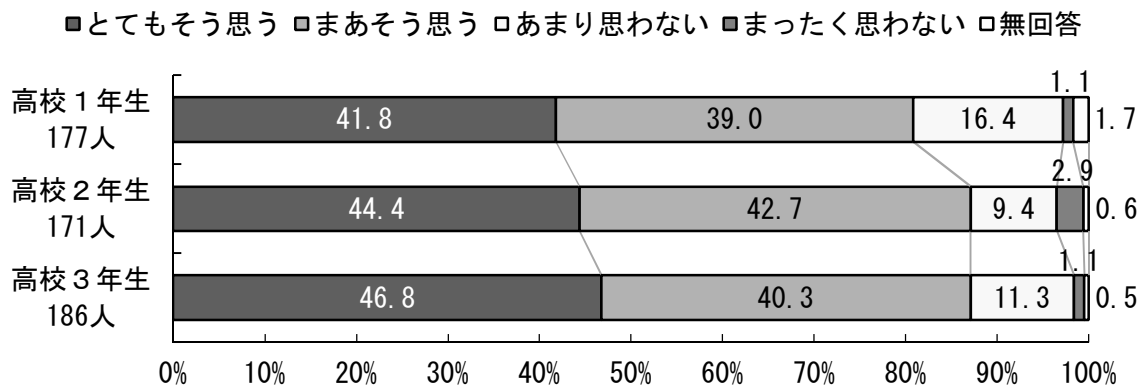
現在の状況別でみると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校3年生』(92.0%)が最も高くなっている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校2年生』(12.3%)が最も高い。

(7) 家計が心配で、できるだけお金の負担をかけない進学をしたい

<性別>



<現在の状況別>

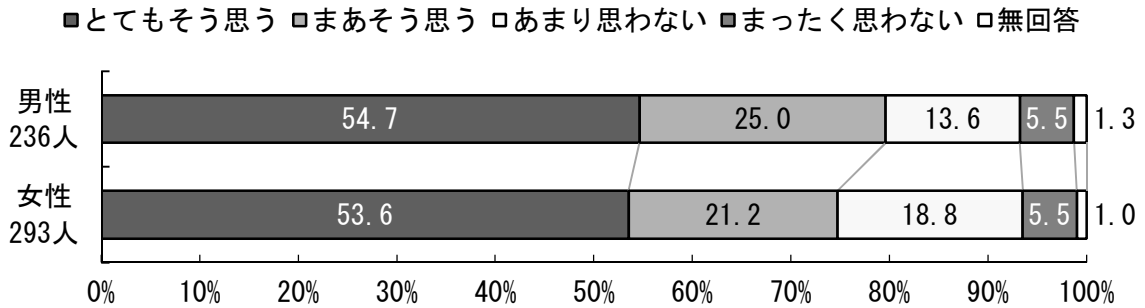


性別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『男性』(85.6%)、『女性』(84.3%)ともに8割を超え、大きな差はない。

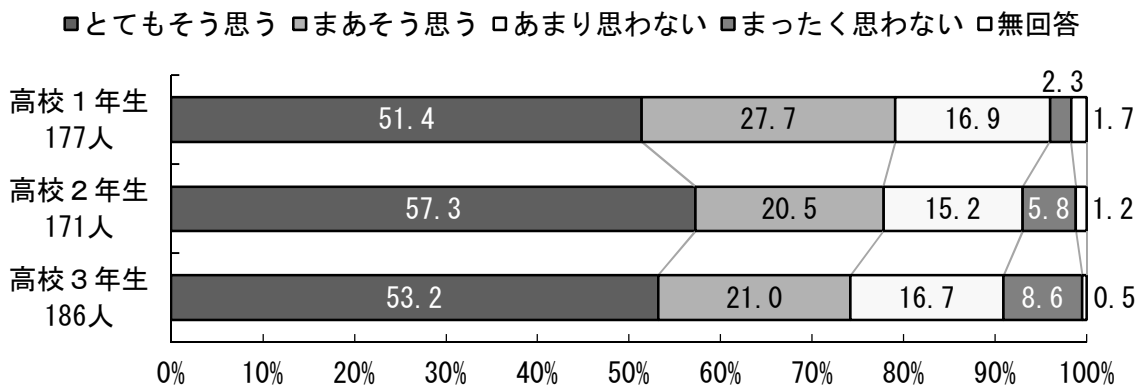
現在の状況別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校2年生』(87.1%)と『高校3年生』(87.1%)が高くなっている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校1年生』(17.5%)が最も高くなっている。

(8) 同じことを学ぶなら、専門学校より大学・短大に進学したい

<性別>



<現在の状況別>

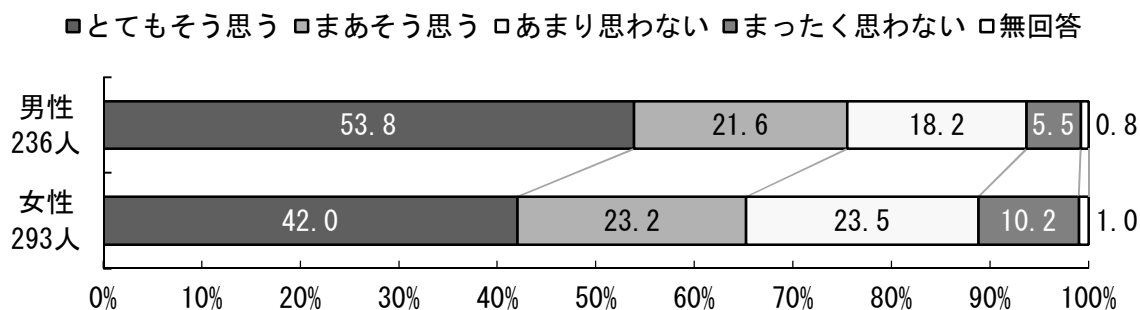


性別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『男性』(79.7%)の方が『女性』(74.8%)よりも高くなっている。

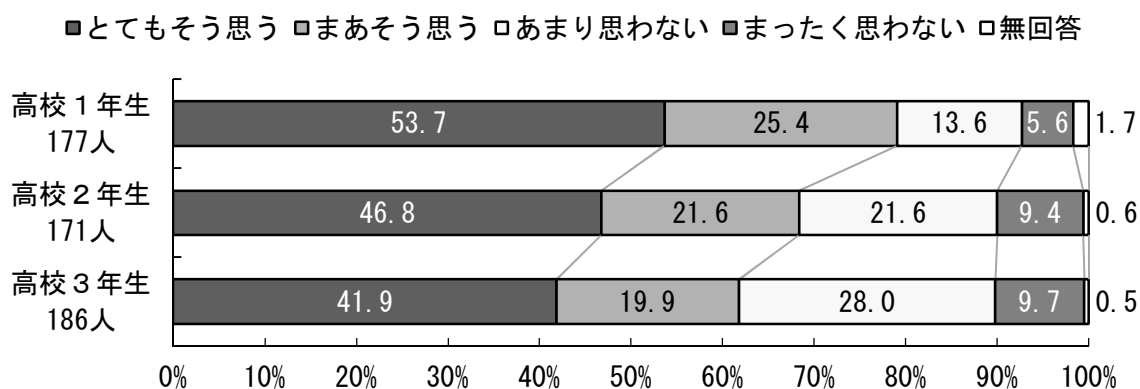
現在の状況別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校1年生』(79.1%)が最も高く、学年が進むごとに低くなっている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校3年生』(25.3%)が最も高い。

(9) できるだけ国公立の学校に進学したい

<性別>



<現在の状況別>

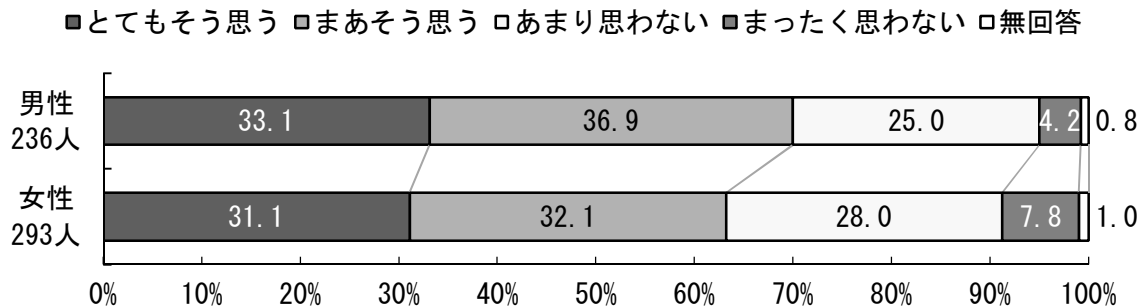


性別でみると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『男性』(75.4%)の方が『女性』(65.2%)よりも高くなっている。

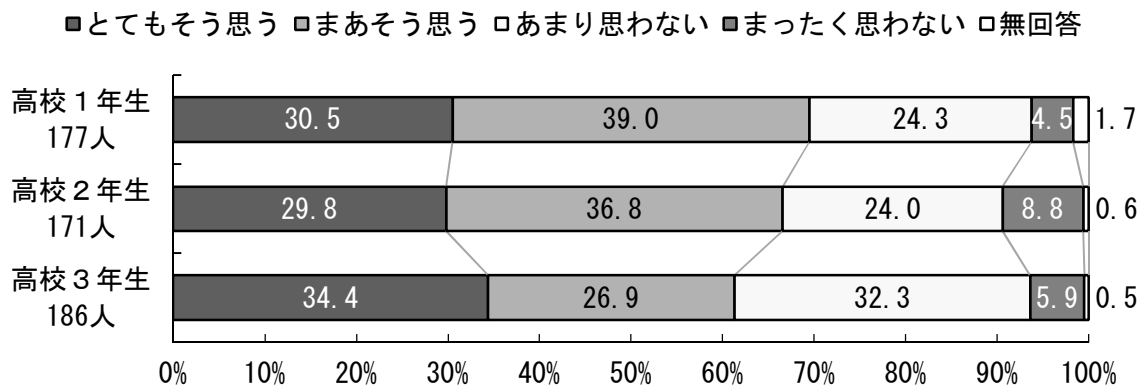
現在の状況別でみると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校1年生』(79.1%)が最も高く、学年が進むごとに低くなっている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校3年生』(37.7%)が最も高い。

(10) 奨学金制度を活用して進学したい

<性別>



<現在の状況別>

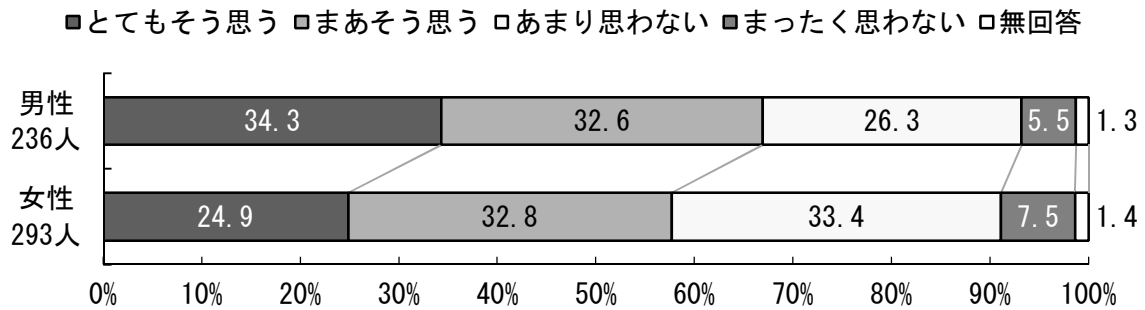


性別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『男性』(70.0%)の方が『女性』(63.2%)よりも高くなっている。

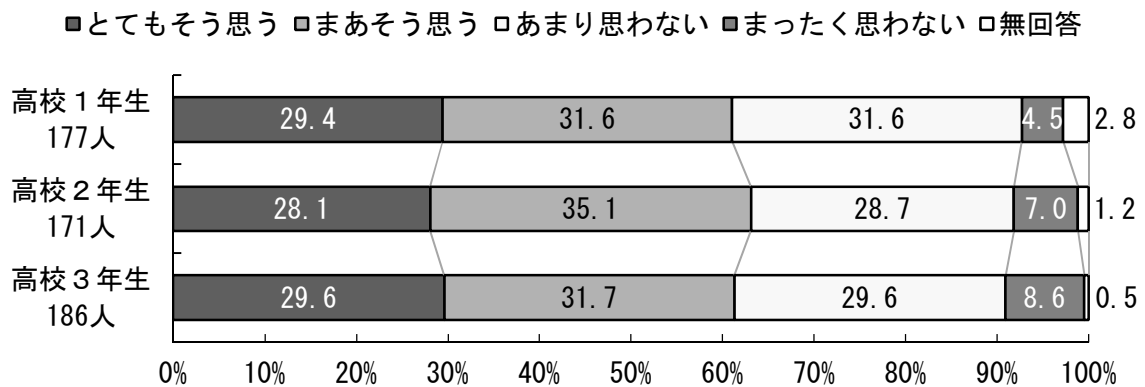
現在の状況別で見ると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校1年生』(69.5%)が最も高く、学年が進むごとに低くなっている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校3年生』(38.2%)が最も高くなっている。

(11) できるだけ知名度の高い大学に進学したい

<性別>



<現在の状況別>

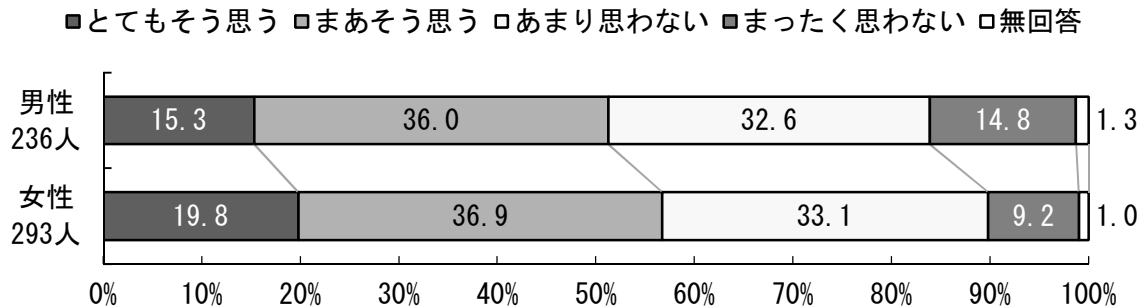


性別でみると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『男性』(66.9%)の方が『女性』(57.7%)よりも高くなっている。

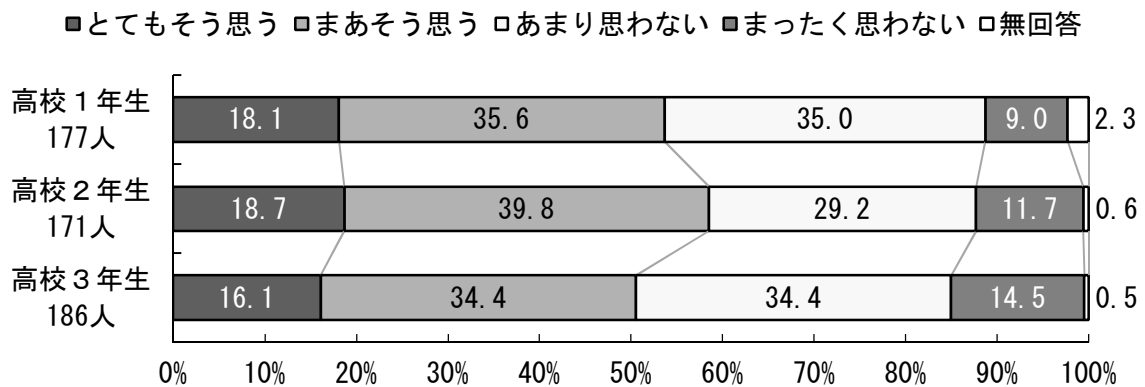
現在の状況別でみると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校2年生』(63.2%)が最も高くなっている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校3年生』(38.2%)が最も高くなっている。

(12) 受験であまり苦勞せずに入れる学校に進学したい

<性別>



<現在の状況別>

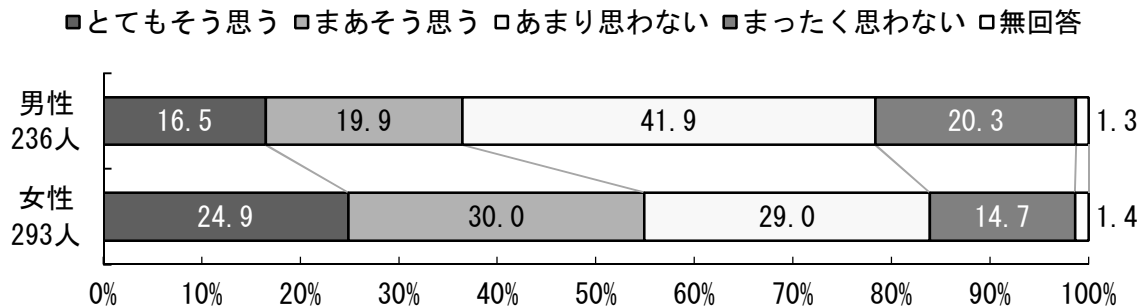


性別でみると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『女性』(56.7%)の方が『男性』(51.3%)よりも高くなっている。

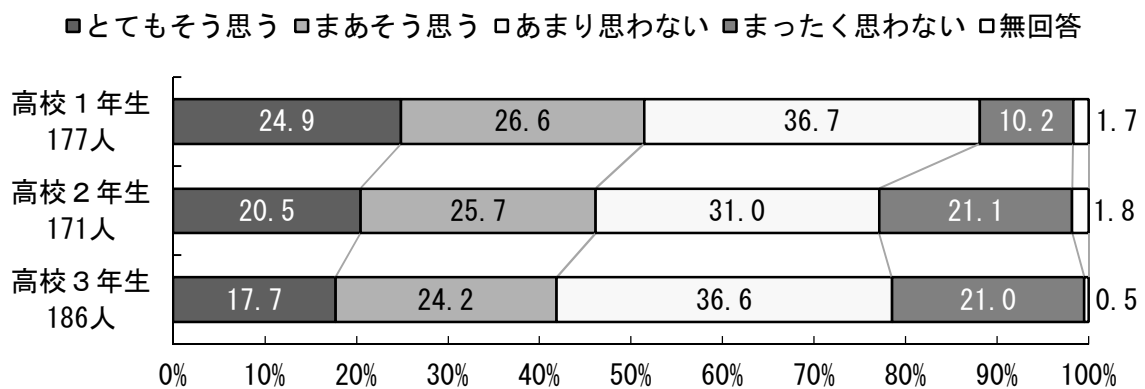
現在の状況別でみると、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校2年生』(58.5%)が最も高くなっている。「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校3年生』(48.9%)が最も高く、5割近くを占めている。

(13) できるだけ地元の学校に進学したい

<性別>



<現在の状況別>

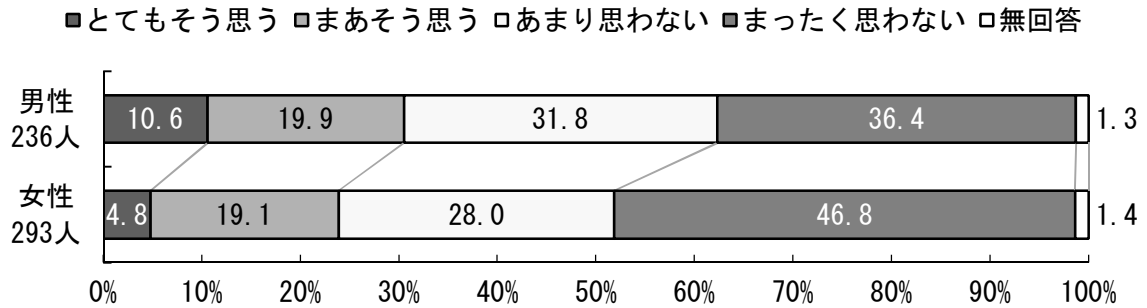


性別で見ると、「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『男性』(62.2%)の方が『女性』(43.7%)よりも高く、「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『女性』(54.9%)の方が『男性』(36.4%)よりも高い。

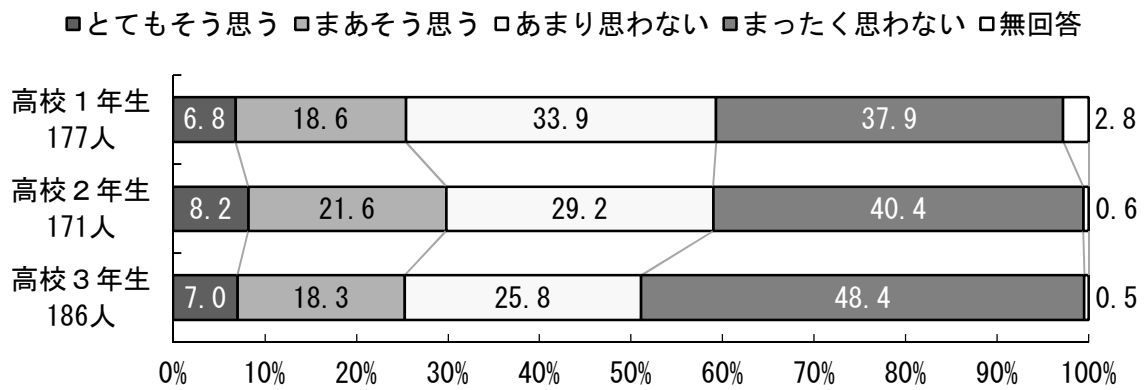
現在の状況別で見ると、「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校3年生』(57.6%)が最も高く、学年が進むほど高くなっている。「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校1年生』(51.5%)が最も高くなっている。

(14) やりたいことがないのでとりあえず進学し、その後見附きたい

<性別>



<現在の状況別>

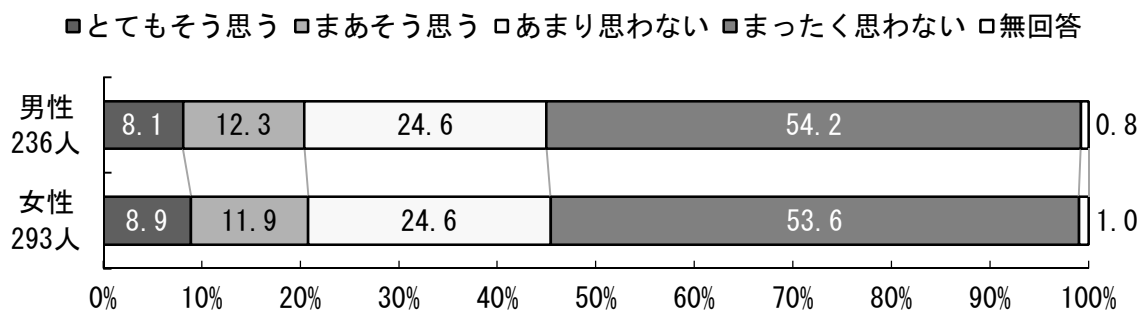


性別でみると、「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『女性』(74.8%)の方が『男性』(68.2%)よりも高くなっている。

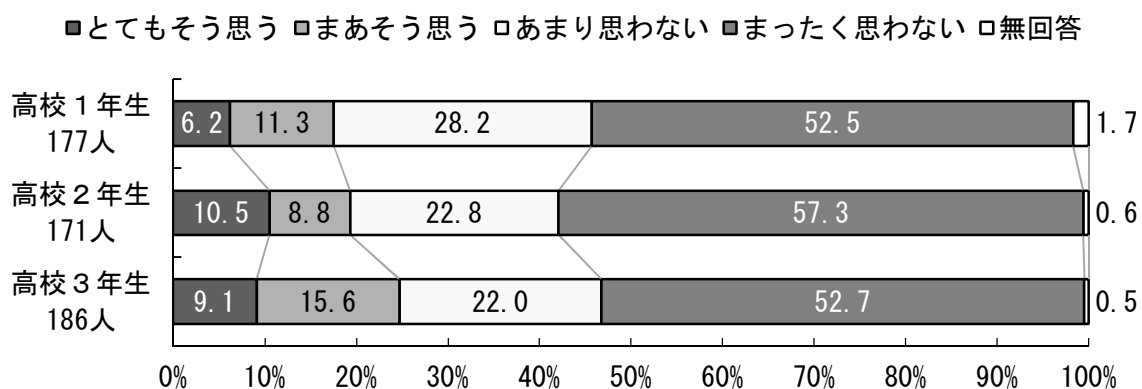
現在の状況別でみると、「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校3年生』(74.2%)が最も高くなっている。「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校2年生』(29.8%)が最も高くなっている。

(15) 可能ならば、海外の大学に留学したい

<性別>



<現在の状況別>



性別でみると、「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『男性』(78.8%)、『女性』(78.2%)ともに8割近くを占めている。

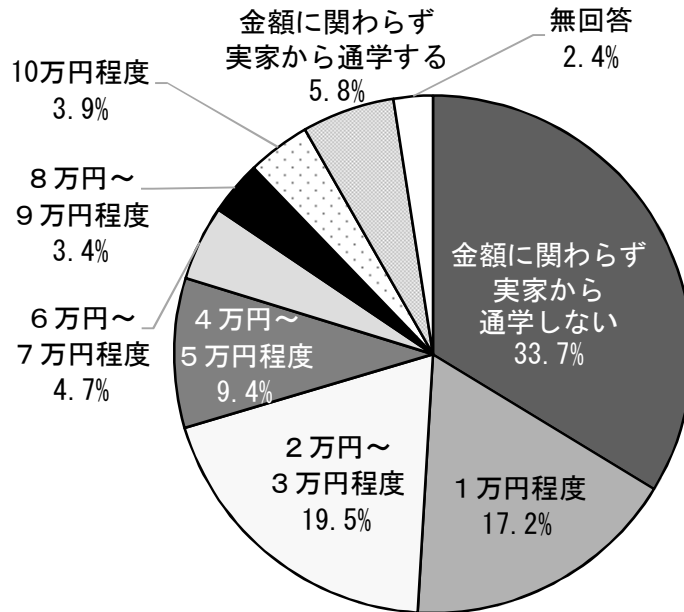
現在の状況別でみると、「あまり思わない」、「まったく思わない」を合わせた割合では、『高校1年生』(80.7%)が最も高くなっている。「とてもそう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合では、『高校3年生』(24.7%)が最も高くなっている。

Q14 あなたがもし仮に静岡市から県外の大学に通う場合、通学に係る負担が毎月どの程度の金額であれば、実家から通学しようと考えますか。次のうちから一つ選択してください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 金額に関わらず実家から通学しない | 2 1万円程度 |
| 3 2万円～3万円程度 | 4 4万円～5万円程度 |
| 5 6万円～7万円程度 | 6 8万円～9万円程度 |
| 7 10万円程度 | 8 金額に関わらず実家から通学する |

単純集計

回答人数=534人

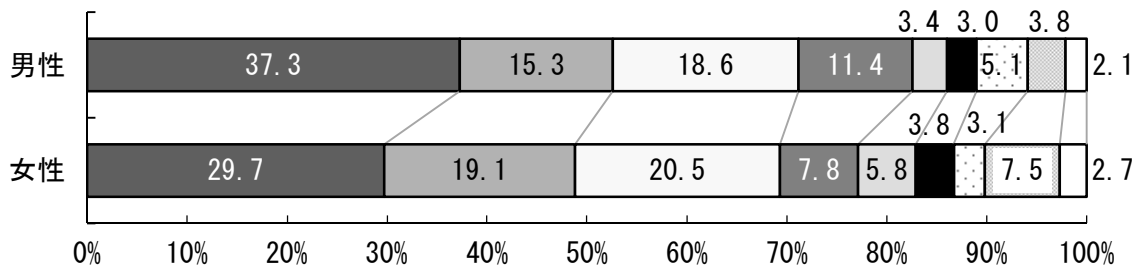


静岡市から県外の大学に通う場合、通学に係る負担金額について聞いたところ、「金額に関わらず実家から通学しない」(33.7%)が最も高く、次いで、「2万円～3万円程度」(19.5%)、「1万円程度」(17.2%)、「4万円～5万円程度」(9.4%)の順となっている。

属性別集計

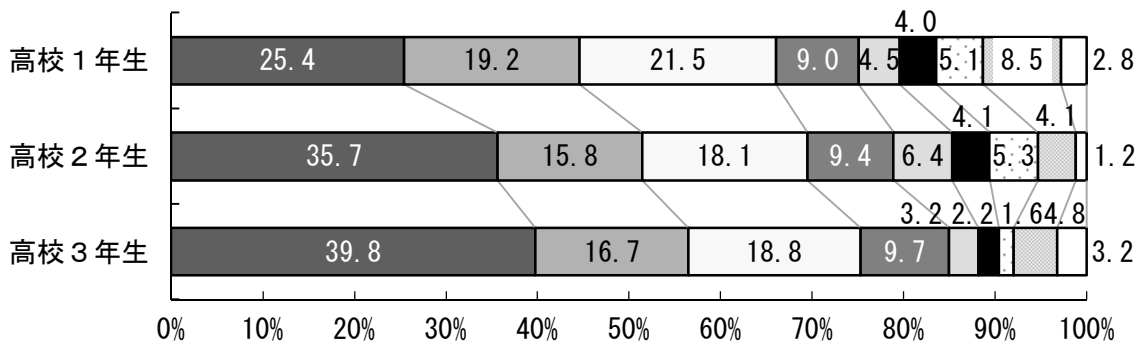
<性別>

- 金額に関わらず実家から通学しない
- 1万円程度
- 2万円～3万円程度
- 4万円～5万円程度
- 6万円～7万円程度
- 8万円～9万円程度
- 10万円程度
- 金額に関わらず実家から通学する
- 無回答



<現在の状況別>

- 金額に関わらず実家から通学しない
- 1万円程度
- 2万円～3万円程度
- 4万円～5万円程度
- 6万円～7万円程度
- 8万円～9万円程度
- 10万円程度
- 金額に関わらず実家から通学する
- 無回答



性別でみると、「金額に関わらず実家から通学しない」では、『男性』(37.3%)の方が『女性』(29.7%)よりも高くなっている。「2万円～3万円程度」では、『女性』(20.5%)の方が『男性』(18.6%)よりも高くなっている。「1万円程度」では、『女性』(19.1%)の方が『男性』(15.3%)よりも高くなっている。

現在の状況別でみると、「金額に関わらず実家から通学しない」では、『高校3年生』(39.8%)が最も高く、学年が進むほど高くなっている。「2万円～3万円程度」では、『高校1年生』(21.5%)が最も高くなっている。「4万円～5万円程度」では、『高校3年生』(9.7%)が最も高い。

Ⅲ 参考資料

単純集計データ

Q 1			
No.	選択肢	人	%
1	男性	311	46.6
2	女性	352	52.7
	無回答	5	0.7
		668	100.0

Q 2			
No.	選択肢	人	%
1	高校1年生	222	33.2
2	高校2年生	207	31.0
3	高校3年生	223	33.4
4	働いている	4	0.6
5	パート・アルバイト	7	1.0
6	その他	2	0.3
	無回答	3	0.4
		668	100.0

Q 3 (複数回答)			
No.	選択肢	人	%
1	実家住まいだから	4	30.8
2	仕事があるから	3	23.1
3	仲間や好きな人がいるから	4	30.8
4	地元になりたいから	5	38.5
5	その他	4	30.8
	無回答	0	0.0
		13	100.0

Q 4			
No.	選択肢	人	%
1	思う	9	69.2
2	思わない	1	7.7
3	分からない	2	15.4
	無回答	1	7.7
		13	100.0

Q 6			
No.	選択肢	人	%
1	大学進学	417	64.0
2	短期大学進学	27	4.1
3	専門学校進学	90	13.8
4	海外の大学	3	0.5
5	就職	80	12.3
6	パート・アルバイト	1	0.2
7	未定	32	4.9
8	その他	2	0.3
	無回答	0	0.0
		652	100.0

Q 7			
No.	選択肢	人	%
1	市内	137	21.0
2	県内	196	30.1
3	県外（首都圏）	178	27.3
4	県外（首都圏以外）	97	14.9
5	国外	5	0.8
6	その他	16	2.5
	無回答	23	3.5
		652	100.0

Q 8（複数回答）			
No.	選択肢	人	%
1	希望する就職先・大学があるから	424	65.0
2	住みたい街があるから	47	7.2
3	地元が大好きだから	119	18.3
4	地元が嫌いだから	3	0.5
5	一人暮らしをしたいから	63	9.7
6	経済的事情があるから	71	10.9
7	仲間や好きな人がいるから	38	5.8
8	その他	49	7.5
	無回答	24	3.7
		652	100.0

Q 9			
No.	選択肢	人	%
1	必ず戻ってくる	79	16.1
2	いつか戻ってくる	116	23.6
3	戻ってこない	35	7.1
4	分からない	173	35.2
	無回答	89	18.1
		492	100.0

Q10 年齢			
No.	選択肢	人	%
1	20代	109	55.9
2	30代	23	11.8
3	40代	6	3.1
4	50代	1	0.5
5	60代以上	5	2.6
6	分からない	50	25.6
	無回答	1	0.5
		195	100.0

Q10 理由			
No.	選択肢	人	%
1	就職	94	48.2
2	結婚	11	5.6
3	出産・子育て	10	5.1
4	転職	0	0.0
5	親の介護	10	5.1
6	家業を継ぐ	7	3.6
7	定年退職	6	3.1
8	その他	47	24.1
	無回答	10	5.1
		195	100.0

Q11 (複数回答)			
No.	選択肢	人	%
1	公務員 (国家、地方)	117	17.9
2	公務員 (警察、消防、自衛官)	37	5.7
3	教師	74	11.3
4	看護師	38	5.8
5	保育士、幼稚園教諭	50	7.7
6	技術者、研究者	98	15.0
7	建設設計士	20	3.1
8	医師・歯科医師・獣医	43	6.6
9	薬剤師	34	5.2
10	事務	36	5.5
11	俳優、タレント、ミュージシャン、声優	31	4.8
12	理学療法士、作業療法士	20	3.1
13	製造、加工、組立	42	6.4
14	調理師、シェフ、パティシエ、フード関係	47	7.2
15	トリマー、動物関連	22	3.4
16	ゲーム関係	34	5.2
17	スポーツトレーナー・インストラクター	24	3.7
18	音楽家、画家、芸術関連	33	5.1
19	社会福祉士、介護福祉士、福祉関係	23	3.5
20	客室乗務員、空港職員	21	3.2
21	システムエンジニア	20	3.1
22	ファッションデザイナー、スタイリスト、アパレル関連	31	4.8
23	士業 (弁護士、公認会計士、弁理士等)	12	1.8
24	その他	108	16.6
	無回答	16	2.5
		652	100.0

Q12 (1)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	133	24.9
3	まあそう思う	196	36.7
2	あまり思わない	153	28.7
1	まったく思わない	46	8.6
	無回答	6	1.1
		534	100.0

Q12 (2)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	53	9.9
3	まあそう思う	136	25.5
2	あまり思わない	214	40.1
1	まったく思わない	123	23.0
	無回答	8	1.5
		534	100.0

Q12 (3)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	102	19.1
3	まあそう思う	150	28.1
2	あまり思わない	178	33.3
1	まったく思わない	96	18.0
	無回答	8	1.5
		534	100.0

Q12 (4)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	70	13.1
3	まあそう思う	207	38.8
2	あまり思わない	194	36.3
1	まったく思わない	56	10.5
	無回答	7	1.3
		534	100.0

Q12 (5)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	50	9.4
3	まあそう思う	193	36.1
2	あまり思わない	225	42.1
1	まったく思わない	59	11.0
	無回答	7	1.3
		534	100.0

Q12 (6)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	293	54.9
3	まあそう思う	186	34.8
2	あまり思わない	38	7.1
1	まったく思わない	11	2.1
	無回答	6	1.1
		534	100.0

Q12 (7)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	136	25.5
3	まあそう思う	222	41.6
2	あまり思わない	134	25.1
1	まったく思わない	34	6.4
	無回答	8	1.5
		534	100.0

Q13 (1)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	462	86.5
3	まあそう思う	62	11.6
2	あまり思わない	5	0.9
1	まったく思わない	0	0.0
	無回答	5	0.9
		534	100.0

Q13 (2)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	355	66.5
3	まあそう思う	160	30.0
2	あまり思わない	13	2.4
1	まったく思わない	1	0.2
	無回答	5	0.9
		534	100.0

Q13 (3)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	372	69.7
3	まあそう思う	144	27.0
2	あまり思わない	11	2.1
1	まったく思わない	3	0.6
	無回答	4	0.7
		534	100.0

Q13 (4)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	303	56.7
3	まあそう思う	195	36.5
2	あまり思わない	25	4.7
1	まったく思わない	5	0.9
	無回答	6	1.1
		534	100.0

Q13 (5)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	266	49.8
3	まあそう思う	200	37.5
2	あまり思わない	56	10.5
1	まったく思わない	6	1.1
	無回答	6	1.1
		534	100.0

Q13 (6)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	315	59.0
3	まあそう思う	161	30.1
2	あまり思わない	49	9.2
1	まったく思わない	5	0.9
	無回答	4	0.7
		534	100.0

Q13 (7)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	237	44.4
3	まあそう思う	217	40.6
2	あまり思わない	66	12.4
1	まったく思わない	9	1.7
	無回答	5	0.9
		534	100.0

Q13 (8)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	288	53.9
3	まあそう思う	123	23.0
2	あまり思わない	87	16.3
1	まったく思わない	30	5.6
	無回答	6	1.1
		534	100.0

Q13 (9)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	253	47.4
3	まあそう思う	119	22.3
2	あまり思わない	113	21.2
1	まったく思わない	44	8.2
	無回答	5	0.9
		534	100.0

Q13 (10)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	169	31.6
3	まあそう思う	182	34.1
2	あまり思わない	144	27.0
1	まったく思わない	34	6.4
	無回答	5	0.9
		534	100.0

Q13 (11)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	155	29.0
3	まあそう思う	175	32.8
2	あまり思わない	160	30.0
1	まったく思わない	36	6.7
	無回答	8	1.5
		534	100.0

Q13 (12)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	94	17.6
3	まあそう思う	195	36.5
2	あまり思わない	176	33.0
1	まったく思わない	63	11.8
	無回答	6	1.1
		534	100.0

Q13 (13)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	112	21.0
3	まあそう思う	136	25.5
2	あまり思わない	186	34.8
1	まったく思わない	93	17.4
	無回答	7	1.3
		534	100.0

Q13 (14)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	39	7.3
3	まあそう思う	104	19.5
2	あまり思わない	158	29.6
1	まったく思わない	226	42.3
	無回答	7	1.3
		534	100.0

Q13 (15)			
No.	選択肢	人	%
4	とてもそう思う	46	8.6
3	まあそう思う	64	12.0
2	あまり思わない	130	24.3
1	まったく思わない	289	54.1
	無回答	5	0.9
		534	100.0

Q14			
No.	選択肢	人	%
1	金額に関わらず実家から通学しない	180	33.7
2	1万円程度	92	17.2
3	2万円～3万円程度	104	19.5
4	4万円～5万円程度	50	9.4
5	6万円～7万円程度	25	4.7
6	8万円～9万円程度	18	3.4
7	10万円程度	21	3.9
8	金額に関わらず実家から通学する	31	5.8
	無回答	13	2.4
		534	100.0

自由意見

- ・ 日本国籍とアメリカ国籍、成人しても両方持ち続けたい。なぜ、どちらかにしないといけないのだろうか？人口を増やしたいなら良いのでは？もちろん、介護や高齢化の対策も続けて欲しいのですが、若者の支援のためにもっと力を入れてほしいです。家庭が恵まれている人だけでなく、恵まれていない人のサポートを促進してほしい。学校一つに1人のカウンセラーを設けてほしい。図書館や学校の自習室以外に街内に勉強できる所を作ってほしい。このようにもっとアンケートをして、私達の意見を聞いてほしい。18才から選挙可能になったので、高校生でも分かるように立候補者に説明していただきたい。さらに投票をしてくれるように努力してほしい。静岡は好きだ。交通事故多数なのを減少してほしい。静岡の高校生は遠くても自転車で登校するから、そうしなくてもいい手段はないのか？
- ・ 静岡が好きなのでずっと静岡に住みたいです。でも、もし可能ならば県外の大学に進学してみたいとも思います。成人したら1人暮らしをしたいとは思いますが、市内に住みたいと思っています。
- ・ ぼくはB3障害者手帳を持っています。静岡市の特例ですが、自動更新になれば県外でも働けます。県外だと、通勤寮など軽度の発達障害の人の自立を助ける施設がたくさんあります。ぼくは、自分のことを理解してくれる地域が好きなので静岡市に残りたいが、静岡市は自立を助ける施設がほとんどなく、将来が不安です。このままだと県外に行かなくてはいけないのだと考えています。
- ・ 大学生になってからも静岡市内に住むことは地元を愛していることであり、とても大切なことであると思う。静岡は気候面等から見て非常に住みやすい場所であり、頭がそこそこ賢い人は静岡大学に進学することが目標となる人が非常に多いと感じる。そもそも大学に行く学力がない人もいるため、静岡大学も良くないとは思わない。だが、他県と比較すると、学力（大学の目標レベルへの意識が低い原因となっていると感じる。最近、静岡の学力テストの結果が低いと話題になっていたが、それはまさにこのことによるだろう。静岡市からより良い人材を育てるためにも、静岡市内の学校（小・中・高・大学）のレベルを上げることが必要ではないか。
- ・ 大きなライブ会場がほしい（アイドル）。魅力的なお店（ファッション・飲食店・アパレルショップ・名所〇〇タワーなど）がほしい。水族館や遊園地が身近にほしい。東京の原宿や渋谷にあるような施設等があったらうれしいです。
- ・ 一人暮らしをすることも大事な経験だと思っているので、進学先はまだ確定していませんが、静岡は山も海もあり、食べ物もおいしいし、都会すぎないけど109やPARCOなど楽しめる場も多くあって本当に暮らしやすい町だと思っています。それに、東京・横浜・名古屋へ新幹線はもちろん、車でも簡単に行ける位置にあるので、一人暮らしをしても静岡より快適ではないだろうなあ…と思うこともあります。東静岡付近の近代的な街並もお気に入りです。この静岡の暮らしやすさをもっと多くの人に知ってもらいたいと思っています。
- ・ 静岡は好きだが、東京などに比べるとあまり魅力を感じない。よい就職先が全然わからない。
- ・ 子供を育てるにあたって、子育ての保障とかあればいいと思う。公園ももっと増やせば元気な子供が増えると思う。また、将来に困らないように幼い頃からの英語教育を強化したほうがいい。英語に限らず、作文（主張文など）文章を書く力を養うべきだ。書くにあたって本を読み、どんな文で書けば伝わりやすいかなど考えさせなければならぬと思う。今の私が後悔しているのは、英語をもっと早くから習っておけばよかった。たくさん本を読んで上手に文を書けるようにしていればよかったということだ。必ずそうとは言わないが、今の子供達はだいたい私と

同じことが苦手ではないだろうか。今後、同じ後悔をさせないようにしてほしい。そうするように私も地域に何かしらの力で貢献していきたい。

- ・ 大学に合格して早く静岡を出たい。※転勤族なので静岡に思い入れはありません。
- ・ 1人っ子ではないので経済的な面を考慮しなければいけないと第一に考えてしまいます。県外より県内、四大より短大と、どんどん視野が狭まってしまいます。将来の夢があるので出来れば本当に進学したい所へ行きたいです。県内にせよ県外にせよ静岡県民にもっと学費の援助をして欲しいです。
- ・ 静岡にも、嵐など大物アーティストがコンサートできるような、大きいコンサート会場をつかって欲しいです。(横浜アリーナくらい)
- ・ Q6に「進学」とありましたが、生活保護世帯では(母子家庭)(親の病気、ガン)希望大学があっても夢のまた夢ですね。
- ・ 国公立大学の授業料と入学料が高いので、両方合せて30万ぐらい減らしてほしいです。
- ・ 知的障害の障害者のため、本人が書けませんので、母親が回答しました。
- ・ 転入する人を増やせば良いのではないのでしょうか？あと静岡に住み続ける理由があまり見当たらないです。
- ・ 大学をもっと増やしてほしい。そうすれば県外へ行かなくてよくなる。富士山以外でもっと静岡をPRできる施設や建物を建ててほしい。(若い人や家族で楽しめるような大きなもの。)もっと色々な芸能人を静岡に呼んでほしい。そうすれば若い人も自然と集まると思う。学費についても一度考え直してほしい。通いたいのに通えないから通えない人も大勢いるから。
- ・ 高卒の給料を増やしてほしい。静岡は住みやすく大好きだけど、レジャー施設や遊べるところが少ない。楽しく、明るい街にしてほしい。ライブ会場をつかってほしい。
- ・ 大学の選択肢が少ない。
- ・ 静岡市に魅力がない→市内JR各駅周辺、特に清水駅にもっと他ブランドの店を入れてみては？JR静岡駅周辺だけ栄えても意味無いです。東静岡なんて中途半端な田舎です。なぜ若者が関東方面に行ってしまうのか考えてください。看護学部がある国公立大が少ない。静岡祭りばかり金かけてないで清水みなと祭りにも金かけてください。祭りは我々市民の税金でまかなわれているんですよ？でしたら清水区民の税金で清水の祭りに金かけて下さい。不平等ですよ？サッカーも強くない。頭も良くない。シンボルがない(ex)千葉県→ディズニーランドがある。テーマパークを作ってみたらどうでしょう。あと東静岡にはサッカー場がいいはず。多目的アリーナなんて作って利用者数増えると思ってます？県内のサッカー場芝生は良いのに交通の便が悪すぎるんですよ。なんで山の中にあるんですか？静鉄電車の運賃高すぎます。
- ・ 奨学金は、医学部のみ地元就職した場合返さなくてもいいのはどうか？と思います。これを一般の大学生にも何%でもいいから返さなくてもいいようにすれば、地元就職しようとする子が増えたりするかもしれません。
- ・ 静岡市は自然が多く、山もあり海もあり食べ物もおいしくてとても良いところだと思います。でも首都圏から遠い、交通の便がよくないなど、不便なこともあります。私は自転車で通学しているのですが、道が狭くていつ事故になるか…と毎日ハラハラしています。以前よりはかなり改善されたと思いますが、それでもまだ狭いところもあるので道を広くしてほしいです。
- ・ 流出する若者達に行政+市民+企業が協働し、静岡(地域)の良さをアピールして欲しい。
- ・ 就職するにしても県内でしたいと思ってもジャンルが少ない。大学が少ない。だからみんな外に出ると思う。もっと色々な企業にきてほしい。

平成 27 年度 人口減少対策に係る市民アンケート

～2025 年の総人口 70 万人維持に向けて～

静岡市内の若者（16～18 歳）の皆さまへ

みなさんは今、静岡市の人口がどのくらいか、知っていますか？
現在は約 70 万人、10 年後の 2025 年には、約 65 万人、
約 5 万人減少すると言われていました。
これは、現在の市内の小中学生の総数とほぼ同じ数です。
もしそうなったら、この静岡市はどうなってしまおうと思いますか。
人が減れば、お店も減り、バスや電車の数も減り、
どんどん活気が失われていきます。

そうならないために
静岡市では“2025 年の総人口 70 万人を維持”という目標を掲げました。

この調査は、皆さんのような若い方の世代へ、活気ある静岡市を残すため、
皆さんの「進学や就職に関する思い」を把握するためのものです。
未来の静岡市のために、ご協力をお願いします。

平成 27 年 6 月 吉日

静岡市長 **田辺信宏**

【記入にあたってのお願い】

1. 回答は、当てはまる番号に○印をつけて下さい。
2. 回答は、あて名の方が回答して下さい。
3. アンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れ、7 月 9 日（木）までに
ご返送ください。（切手は不要です）
4. この調査は、個人が特定されることはありません。また、集計結果は公表さ
せていただく予定ですが、個人に関わる情報を公開することはありません。

<問い合わせ先>	静岡市 企画局 企画課 人口減少対策室
電話	054-221-1240（直通）
FAX	054-221-1295
Mail	kikaku@city.shizuoka.lg.jp

あなたについて、うかがいます。

Q1 性別を教えてください。

1. 男性 2. 女性

Q2 現在何をしているか教えてください。

1. 高校1年生 4. 働いている
2. 高校2年生 5. パート・アルバイト
3. 高校3年生 6. その他()
- } Q5 へ } Q3 へ

Q2で「4」「5」「6」と回答した方にうかがいます。

Q3 現在、静岡市に住んでいる理由を教えてください。(複数回答可)

1. 実家住まいだから 2. 仕事があるから 3. 仲間や好きな人がいるから 4. 地元になりたいから
5. その他()

Q4 今後も住み続けたいと思いますか。

1. 思う 2. 思わない 3. 分からない ⇒ 回答後、Q15へ

Q2で「1」「2」「3」と回答した方にうかがいます。

Q5 現在所属されている学校・学科を教えてください。

学校名 () 学科名 ()

Q6 高校卒業後の進路について、現在どのように考えていますか。

1. 大学進学 2. 短期大学進学 3. 専門学校進学 4. 海外の大学
5. 就職 6. パート・アルバイト 7. 未定 8. その他()

Q7 Q6の進路を選んだ時、想定される場所はどこですか。

1. 市内 2. 県内
3. 県外(首都圏) 4. 県外(首都圏以外)
5. 国外 6. その他()

※首都圏・・・東京都、千葉県、埼玉県、
神奈川県

Q8 Q7でその場所を選択した理由は次のうち、どれですか。(複数回答可)

1. 希望する就職先・大学があるから 2. 住みたい街があるから
3. 地元が好きだから 4. 地元が嫌いだから
5. 一人暮らしをしたいから 6. 経済的事情があるから
7. 仲間や好きな人がいるから
8. その他()

Q9 Q7で「市内」以外を選択した方にうかがいます。今後、静岡市へ戻ってくることについて、どのように考えていますか。

1. 必ず戻ってくる 2. いつか戻ってくる 3. 戻ってこない 4. 分からない

Q10 Q9で「1, 2」と回答した方にお伺いします。

具体的に何歳の頃に戻ってくるとイメージしていますか。またその理由はなんですか。

【年 齢】

1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代以上 6. 分からない

【理 由】

1. 就職 2. 結婚 3. 出産・子育て 4. 転職 5. 親の介護
6. 家業を継ぐ 7. 定年退職 8. その他

Q11 将来希望する職業は以下のうちどれですか。(複数回答可)

1. 公務員(国家、地方) 2. 公務員(警察、消防、自衛官) 3. 教師 4. 看護師
5. 保育士、幼稚園教諭 6. 技術者、研究者 7. 建築設計士 8. 医師・歯科医師・獣医
9. 薬剤師 10. 事務 11. 俳優、タレント、ミュージシャン、声優 12. 理学療法士、作業療法士
13. 製造、加工、組立 14. 調理師、シェフ、パティシエ、フード関係 15. トリマー・動物関連
16. ゲーム関係 17. スポーツトレーナー・インストラクター 18. 音楽家、画家、芸術関連
19. 社会福祉士、介護福祉士、福祉関係 20. 客室乗務員、空港職員 21. システムエンジニア
22. ファッションデザイナー、スタイリスト、アパレル関連 23. 士業(弁護士、公認会計士、弁理士等)
24. その他()

「Q6 高校卒業後の進路」で「1」～「3」(大学、短大、専門学校)と回答した方にうかがいます。
※その他の方はQ15へお願いします

Q12 進学にあたり、次の項目についてどのように考えますか。各項目についていずれかを選択してください。

- 4:とてもそう思う 3:まあそう思う 2:あまり思わない 1:まったく思わない

(1)一人暮らしをしたい	4	・	3	・	2	・	1
(2)学生寮やルーシェア、シェアハウス等で暮らしたい	4	・	3	・	2	・	1
(3)実家から通いたい	4	・	3	・	2	・	1
(4)ボランティア活動をしたい	4	・	3	・	2	・	1
(5)地域のまちづくり活動に参加したい	4	・	3	・	2	・	1
(6)資格取得の勉強をしたい	4	・	3	・	2	・	1
(7)他の大学の学生と交流したい	4	・	3	・	2	・	1

Q13 進学についての価値観について、うかがいます。各項目についていずれかを選択してください。

4:とてもそう思う 3:まあそう思う 2:あまり思わない 1:まったく思わない

(1)自分のやりたいことができる学校に進学したい	4	・	3	・	2	・	1
(2)自分の個性や能力を生かせる学校に進学したい	4	・	3	・	2	・	1
(3)社会で役立つような知識・技術を身に付けられる学校に進学したい	4	・	3	・	2	・	1
(4)就職率が高い学校に進学したい	4	・	3	・	2	・	1
(5)できるだけ学費の安い学校に進学したい	4	・	3	・	2	・	1
(6)資格を取得できる学校に進学したい	4	・	3	・	2	・	1
(7)家計が心配で、できるだけお金の負担をかけない進学をしたい	4	・	3	・	2	・	1
(8)同じことを学ぶなら、専門学校より大学・短大に進学したい	4	・	3	・	2	・	1
(9)できるだけ国公立の学校に進学したい	4	・	3	・	2	・	1
(10)奨学金制度を活用して進学したい	4	・	3	・	2	・	1
(11)できるだけ知名度の高い大学に進学したい	4	・	3	・	2	・	1
(12)受験であまり苦勞せずに入れる学校に進学したい	4	・	3	・	2	・	1
(13)できるだけ地元の学校に進学したい	4	・	3	・	2	・	1
(14)やりたいことがないのでとりあえず進学し、その後見つけたい	4	・	3	・	2	・	1
(15)可能ならば、海外の大学に留学したい	4	・	3	・	2	・	1

Q14 あなたがもし仮に静岡市から県外の大学に通う場合、通学に係る負担が毎月どの程度の金額であれば、実家から通学しようと考えますか。次のうちから一つ選択してください。(わからない場合は、保護者の方とご相談ください。)

- | | | |
|---------------------|--------------------|--------------|
| 1. 金額に関わらず実家から通学しない | 2. 1万円程度 | 3. 2万円～3万円程度 |
| 4. 4万円～5万円程度 | 5. 6万円～7万円程度 | 6. 8万円～9万円程度 |
| 7. 10万円程度 | 8. 金額に関わらず実家から通学する | |

Q15 静岡市内への就職・進学や、静岡市に住み続けること等について、ご意見、ご要望などご自由に記入して下さい。

ありがとうございました

平成 27 年度
人口減少対策に係る市民アンケート
～2025 年の総人口 70 万人維持に向けて～

平成 27 年 8 月

発 行 静岡市企画局企画課 人口減少対策室
住 所：〒420-8602 静岡市葵区追手町 5 番 1 号
静岡庁舎・葵区役所 新館 12 階
T E L : 054-221-1240 F A X : 054-221-1295

